

令和7年度 第1回 福井県渋滞対策協議会

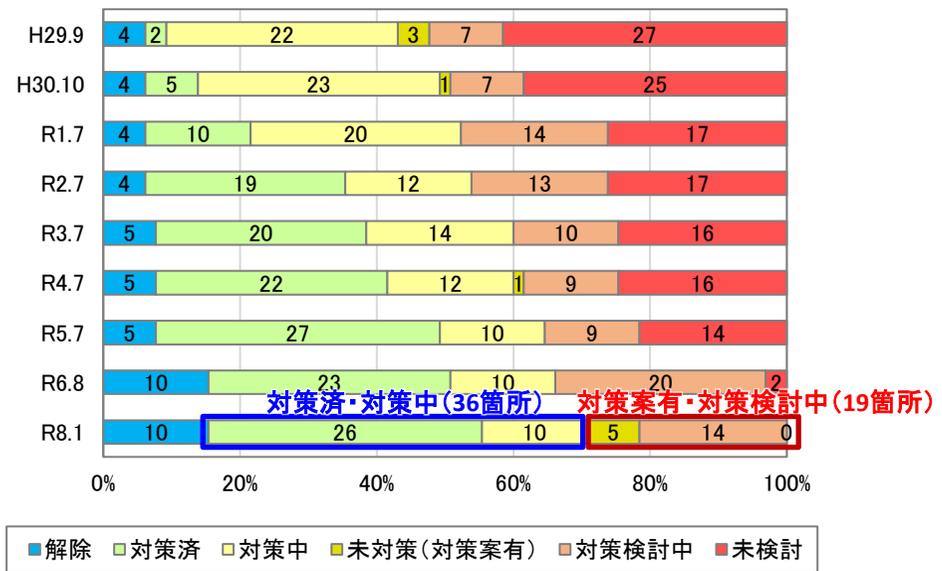
～これまでの取組みの報告～

令和8年2月

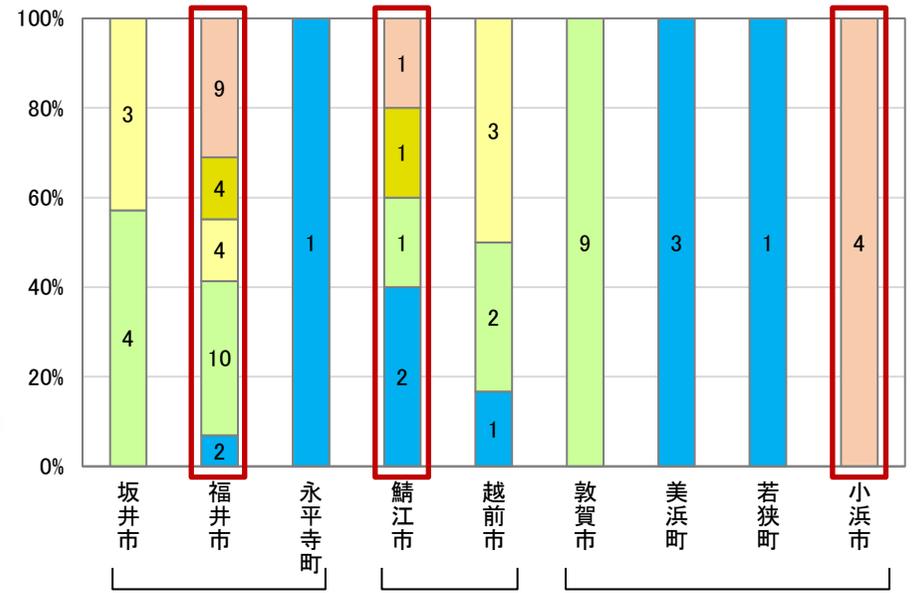
1. 主要渋滞箇所における対策進捗状況

- 福井県に主要渋滞箇所は65箇所存在し、現時点で10箇所が解除済み、36箇所が対策済・対策中、19箇所が対策検討中・未検討である。
- また、市町別に主要渋滞箇所の対策進捗状況をみると福井市、鯖江市、小浜市で、対策案検討中箇所が残存する。

■ 対策進捗状況の推移



■ 市町別の主要渋滞箇所の対策進捗状況※(合計65箇所)

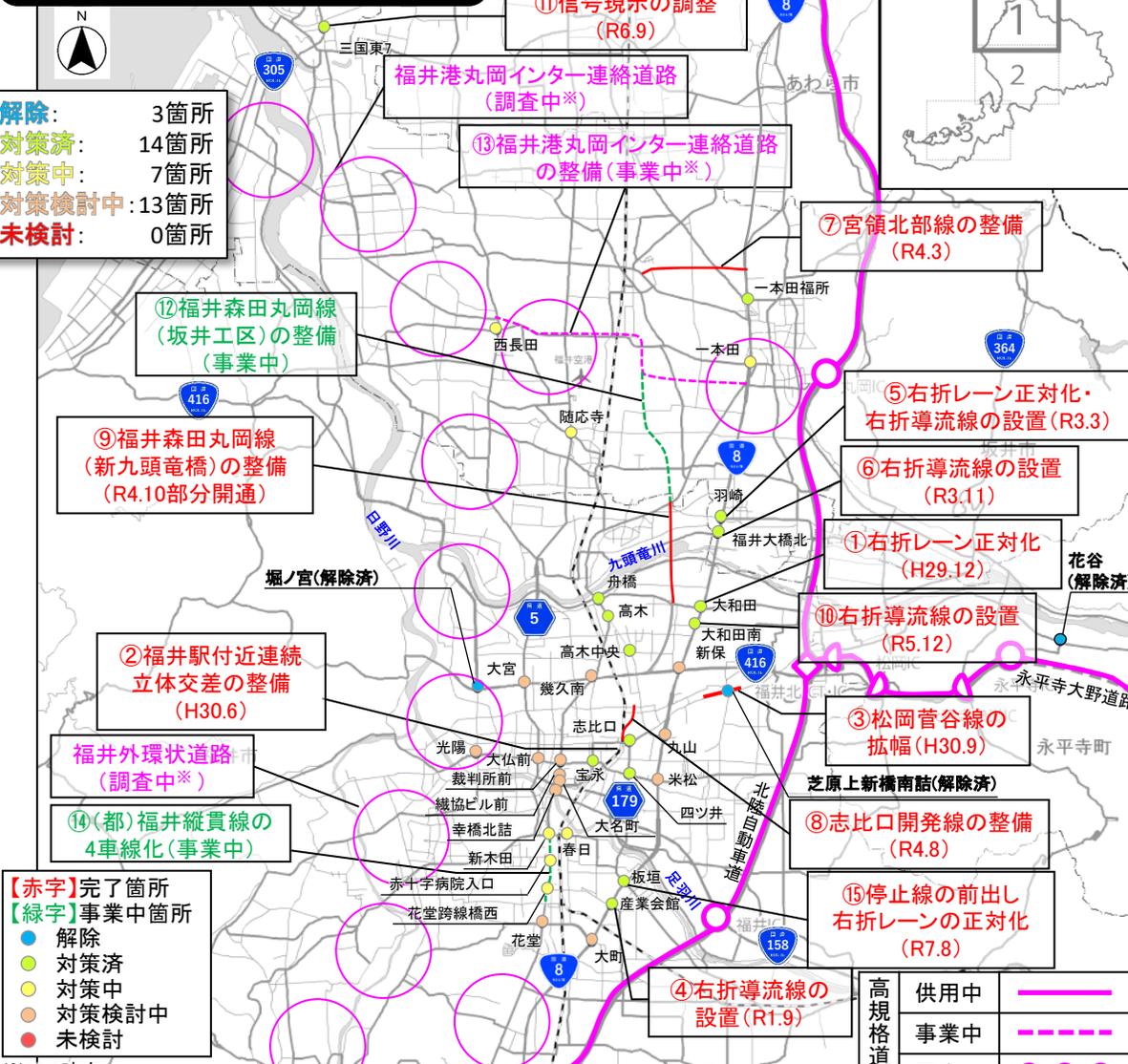


- ※ 解除 : 特定解除した箇所
- 対策済 : 対策後、モニタリングしている箇所
- 対策中 : 事業中の箇所
- 未対策(対策案有) : WG等で対策立案した箇所
- 対策検討中 : WG等で渋滞要因分析や対策案を検討中の箇所
- 未検討 : 主に机上(データ)で課題把握している箇所

2. 対策済・対策中箇所への進捗状況の報告(嶺北地方(北部))

- 嶺北地方(北部)において、福井港丸岡インター連絡道路、福井森田丸岡線等大規模な道路整備事業が進められている。
- R4年度には、福井森田丸岡線(福井市寺前町～上野本町)、志比口開発線が開通し、周辺道路の渋滞が緩和されることが見込まれた。
- 交通課題を解消するため、渋滞の要因分析を進める。

主要渋滞箇所一覧 ～嶺北地方(北部)～



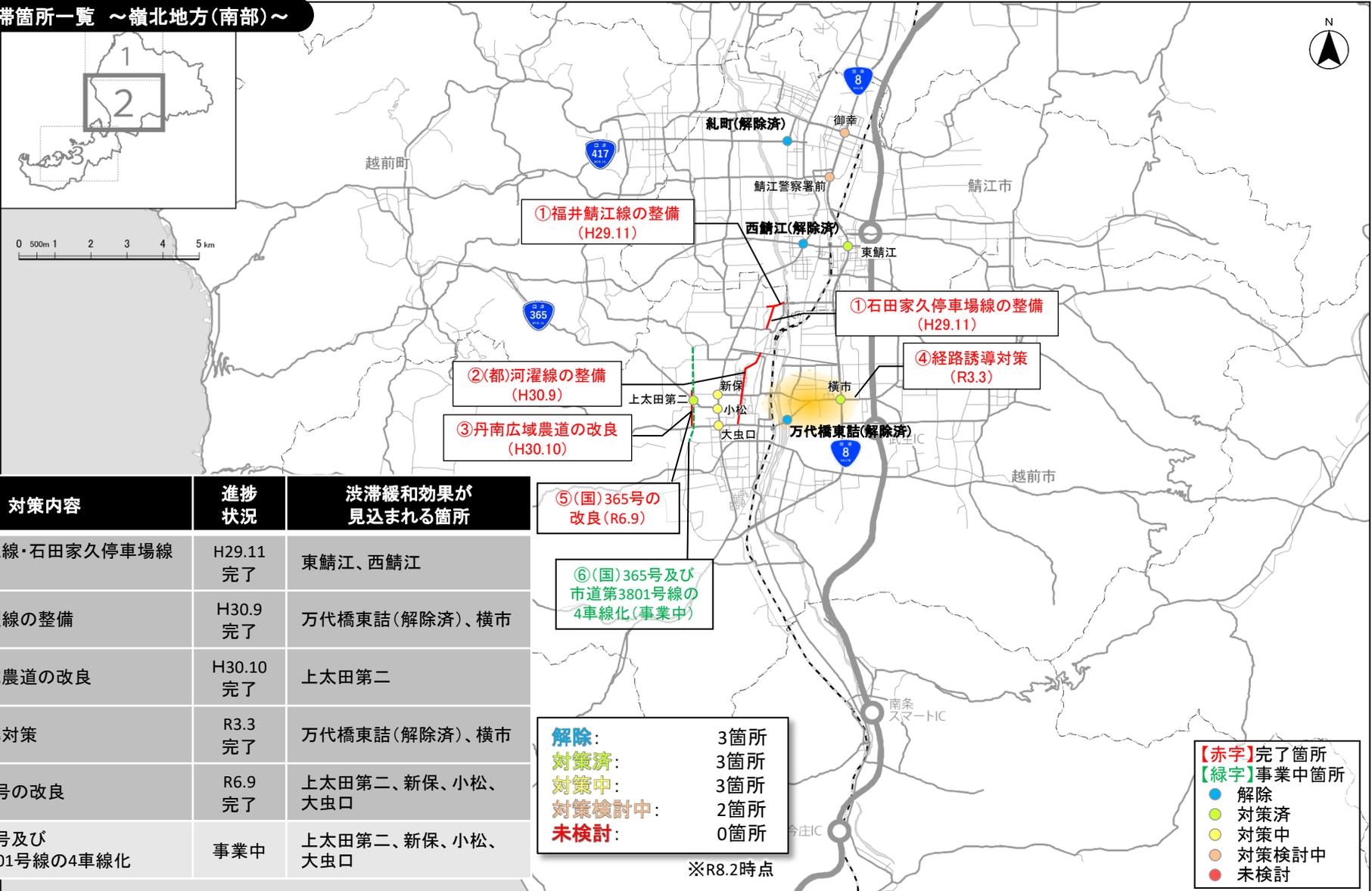
対策内容	進捗状況	渋滞緩和効果が見込まれる箇所
①右折レーン正対化	H29.12完了	大和田
②福井駅付近連続立体交差の整備	H30.6完了	志比口、四ツ井、宝永
③松岡菅谷線の拡幅	H30.9完了	芝原上新橋南詰
④右折導流線の設置	R1.9完了	産業会館
⑤右折レーン正対化・右折導流線の設置	R3.3完了	羽崎
⑥右折導流線の設置	R3.11完了	福井大橋北
⑦宮領北部線の整備	R4.3完了	一本田福所
⑧志比口開発線の整備	R4.8完了	志比口
⑨福井森田丸岡線(新九頭竜橋)の整備	R4.10部分開通	羽崎、福井大橋北、大和田、大和田南、舟橋、高木、高木中央
⑩右折導流線の設置	R5.12完了	大和田南
⑪信号現示の調整	R6.9完了	三国東7丁目
⑫福井森田丸岡線(坂井工区)の整備	事業中	随応寺
⑬福井港丸岡インター連絡道路の整備	事業中	一本田、西長田
⑭(都)福井縦貫線の4車線化	事業中	新木田、赤十字病院入口、花堂跨線橋西、春日
⑮停止線の前出し右折レーンの正対化	R7.8完了	板垣

※R8:2時点 ※供用中、事業中、調査中の高規格道路:「福井県新広域道路交通計画(R3.7策定)」より

2. 対策済・対策中箇所への進捗状況の報告(嶺北地方(南部))

- 嶺北地方(南部)において、道路整備事業や経路誘導対策等を実施し、11箇所のうち3箇所が対策済である。
- 国道365号及び市道第3801号線では4車線化事業が進められており、周辺道路の渋滞が緩和されることが見込まれる。
- 上太田第二交差点については、R6.9に信号現示・区画線の改良が実施され、旅行速度の向上を確認した。

主要渋滞箇所一覧 ~嶺北地方(南部)~



対策内容	進捗状況	渋滞緩和効果が見込まれる箇所
①福井鯖江線・石田家久停車場線の整備	H29.11 完了	東鯖江、西鯖江
②(都)河濯線の整備	H30.9 完了	万代橋東詰(解除済)、横市
③丹南広域農道の改良	H30.10 完了	上太田第二
④経路誘導対策	R3.3 完了	万代橋東詰(解除済)、横市
⑤(国)365号の改良	R6.9 完了	上太田第二、新保、小松、大虫口
⑥(国)365号及び市道第3801号線の4車線化	事業中	上太田第二、新保、小松、大虫口

⑤(国)365号の改良(R6.9)

⑥(国)365号及び市道第3801号線の4車線化(事業中)

解除: 3箇所
 対策済: 3箇所
 対策中: 3箇所
 対策検討中: 2箇所
 未検討: 0箇所

【赤字】完了箇所
 【緑字】事業中箇所
 ● 解除
 ● 対策済
 ● 対策中
 ● 対策検討中
 ● 未検討

※R8.2時点

2. 対策済・対策中箇所への進捗状況の報告(嶺南地方)

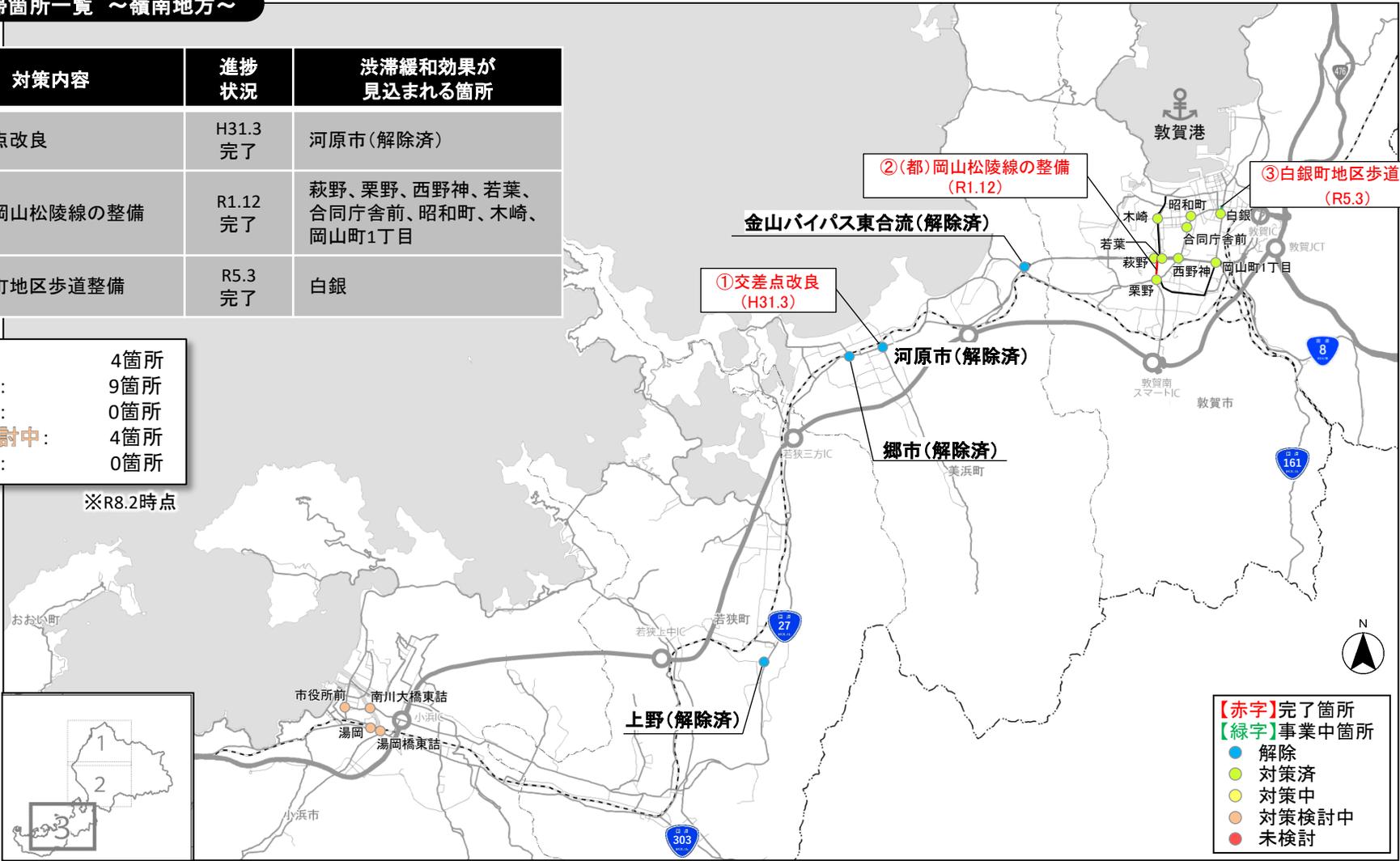
- 嶺南地方において、岡山松陵線の整備や交差点改良事業により、敦賀市、美浜町の主要渋滞箇所は全て対策済みである。
- 小浜市では、国道27号湯岡交差点など、市内4箇所での渋滞対策案を検討中である。

主要渋滞箇所一覧 ～嶺南地方～

対策内容	進捗状況	渋滞緩和効果が見込まれる箇所
①交差点改良	H31.3 完了	河原市(解除済)
②(都)岡山松陵線の整備	R1.12 完了	萩野、栗野、西野神、若葉、合同庁舎前、昭和町、木崎、岡山町1丁目
③白銀町地区歩道整備	R5.3 完了	白銀

解除: 4箇所
対策済: 9箇所
対策中: 0箇所
対策検討中: 4箇所
未検討: 0箇所

※R8.2時点



【赤字】完了箇所
【緑字】事業中箇所
 ● 解除
 ● 対策済
 ● 対策中
 ● 対策検討中
 ● 未検討

3. 「福井森田丸岡線(新九頭竜橋)」の整備による効果(分析方針)

・ 福井森田丸岡線「新九頭竜橋」の開通後において、並行道路の交通量、旅行速度の変化を継続的に把握し、主要渋滞箇所の特設解除、渋滞残存箇所の対策を検討する。

■ 道路開通効果のとりまとめと開通後の分析方針

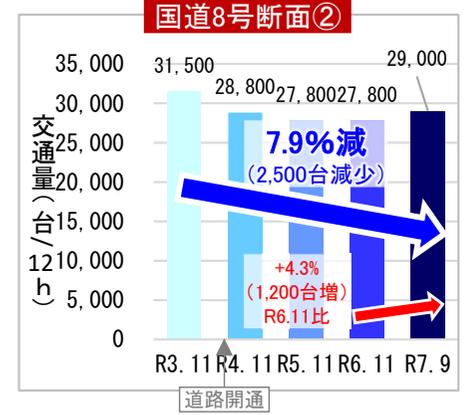
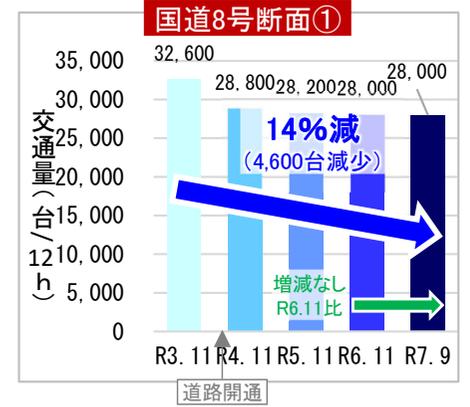
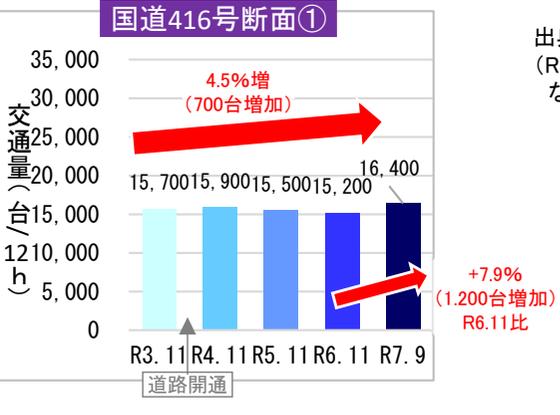
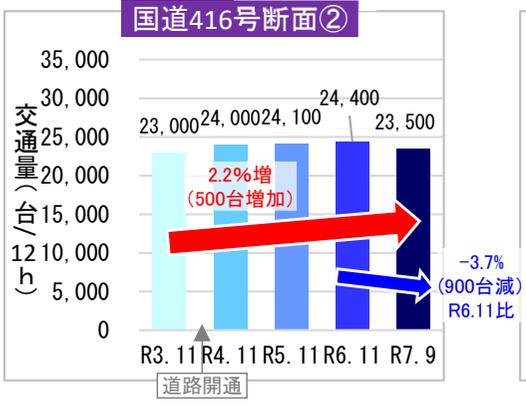
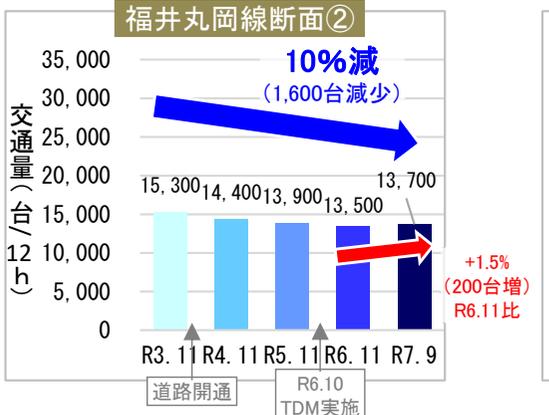
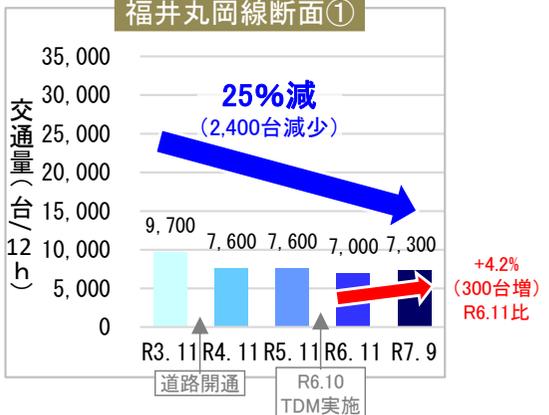
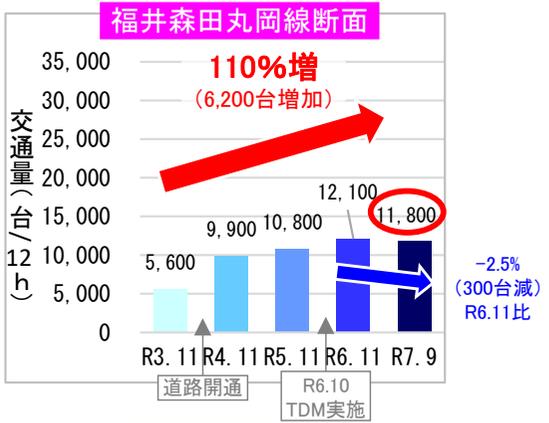
分析項目	R4第2回 福井・坂井WG	R5第2回 福井・坂井WG	R6第2回 福井・坂井WG	R7第1回 福井・坂井WG
	開通直後	1年後	2年後	3年後
①交通量の転換	<ul style="list-style-type: none"> 並行道路(国道8号、福井丸岡線)の交通量が1~2割減 	<ul style="list-style-type: none"> 並行道路(国道8号、福井丸岡線)の交通量が1~2割減 	<ul style="list-style-type: none"> 並行道路(国道8号、福井丸岡線)の交通量が1~3割減 	継続的なモニタリング【今回報告】(R7.9速報)
②周辺道路の旅行時間・所要時間の改善	<ul style="list-style-type: none"> 並行道路の所要時間が短縮 	<ul style="list-style-type: none"> 国道8号: 大幅に改善 福井丸岡線: 若干改善 	<ul style="list-style-type: none"> 国道8号: 大幅に改善 福井丸岡線: 若干改善 	継続的なモニタリング【今回報告】(R7.9速報)
③主要渋滞箇所への影響	対象箇所: <ul style="list-style-type: none"> 国道8号(羽崎、福井大橋北、大和田、大和田南) 福井丸岡線(舟橋、高木、高木中央) 国道8号側(羽崎、福井大橋北、大和田)は大幅に改善 	<ul style="list-style-type: none"> 国道8号(羽崎、福井大橋北、大和田): 20km/h以上に改善 福井丸岡線(舟橋、高木): 20km/h以下の時間帯が残存 	<ul style="list-style-type: none"> 羽崎、福井大橋北: 主道路側(国道8号)は20km/h以上に改善 従道路側の速度低下および渋滞の発生(現地調査)が確認された 	【次項以降で報告】
④利用交通の特性分析	—	福井丸岡線で速度低下していることから福井森田丸岡線へさらに交通転換できるかを検討	—	環状西線の町屋橋の架替えがR6.11末に完了し、変則交差点が解消された。東西方向の強化が図られ、福井市内の交通の流れが変わることが期待される →データの蓄積後(R7.9~11)、町屋橋架替えのモニタリング
⑤利用経路の転換	対象箇所: <ul style="list-style-type: none"> 一本田交差点・丸岡IC周辺 ↔ 国道416号(新保交差点)の利用経路 →国道8号からの約1割の交通が転換	<ul style="list-style-type: none"> 福井丸岡線の時間帯別交通量と削減率 →朝夕ピークでは削減率が低い 転換ルートとの所要時間の比較 →転換先は所要時間短縮 転換可能性の高い交通の割合 →北行き利用交通のうち約7%、南行きは少ない。 転換ルートの課題と対策検討 	—	

3. 「福井森田丸岡線(新九頭竜橋)」の整備による効果(①交通量の転換)

- R4.10に、福井森田丸岡線「新九頭竜橋」が開通し、九頭竜川に新たな渡河道路ができた。
- 開通直後(R4.11)、九頭竜川渡河部の国道8号や福井丸岡線に集中していた交通(ピンクルート)の分散がみられ、道路開通後はその傾向が継続していることを確認できた。一方、九頭竜川渡河部以南の国道8号、国道8号に流入出する国道416号では、交通量がやや増加している状況が見られた。

■並行道路の交通量の変化

《対策内容》

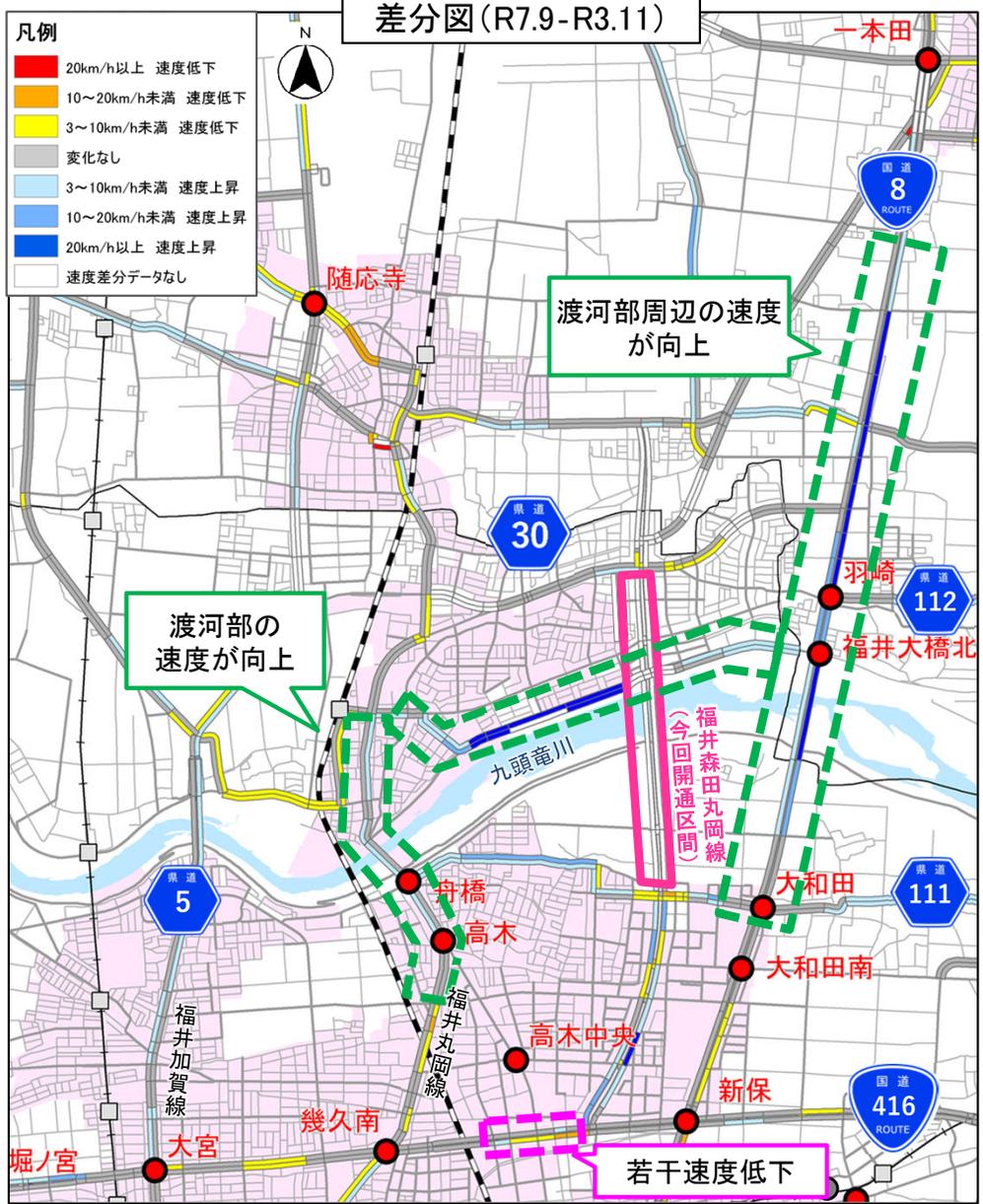
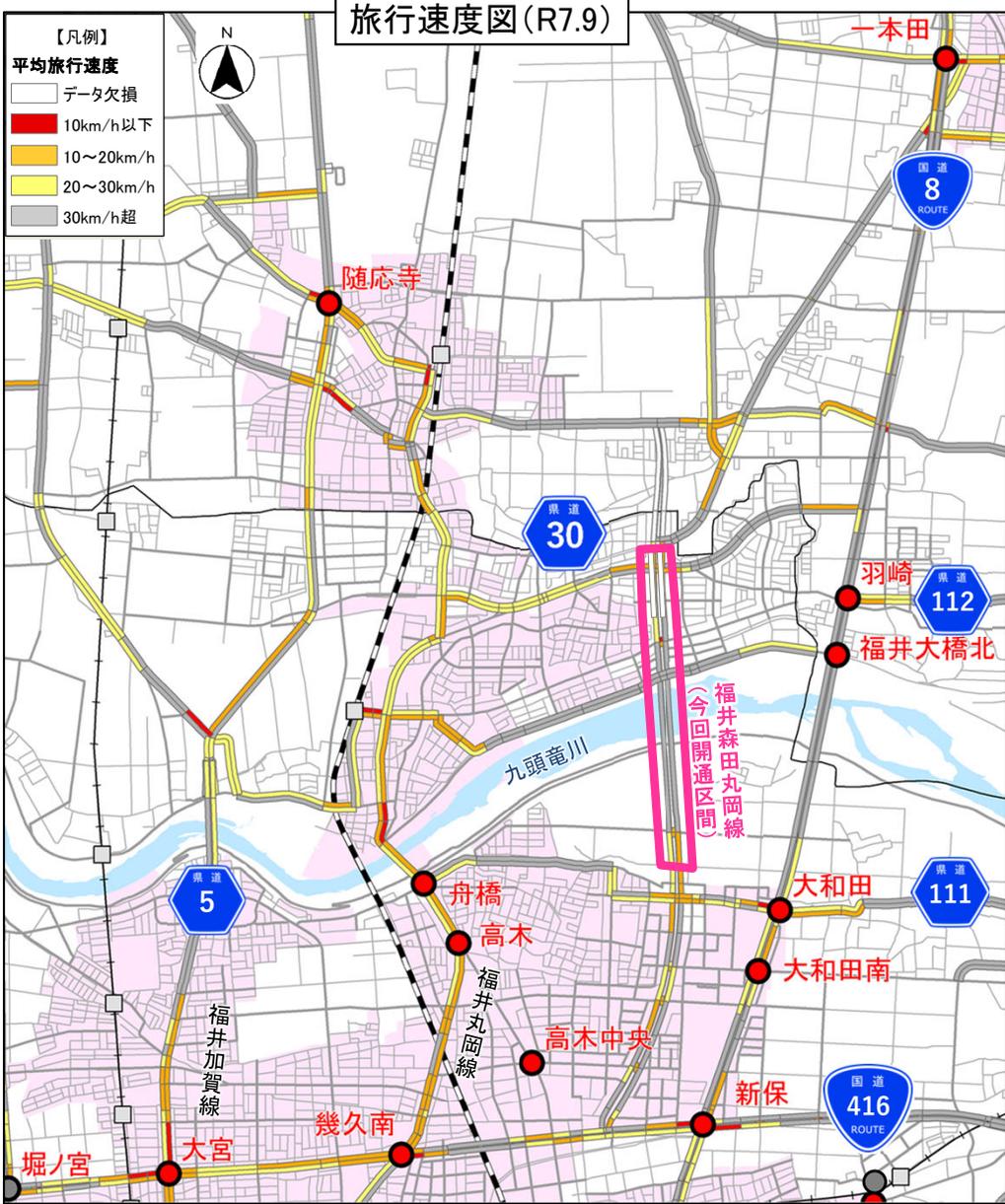


出典: JARTIC交通量
 (R3.11、R4.11、R5.11、R6.11、R7.9 平日 7~19時)
 なお、データ欠損が多い日は集計対象から除外した。

3. 「福井森田丸岡線(新九頭竜橋)の整備」による効果(②旅行速度の変化)

- 福井森田丸岡線開通後3年後、国道8号や福井丸岡線の渡河交通が福井森田丸岡線に転換することによって、国道8号(大和田～一本田)、福井丸岡線の渡河部、九頭竜川の右岸市道の速度が向上。
- 一方、福井森田丸岡線に流出し、市内に向かう国道416号には若干速度低下が見られた。

■周辺道路の旅行速度(平日・朝ピーク)

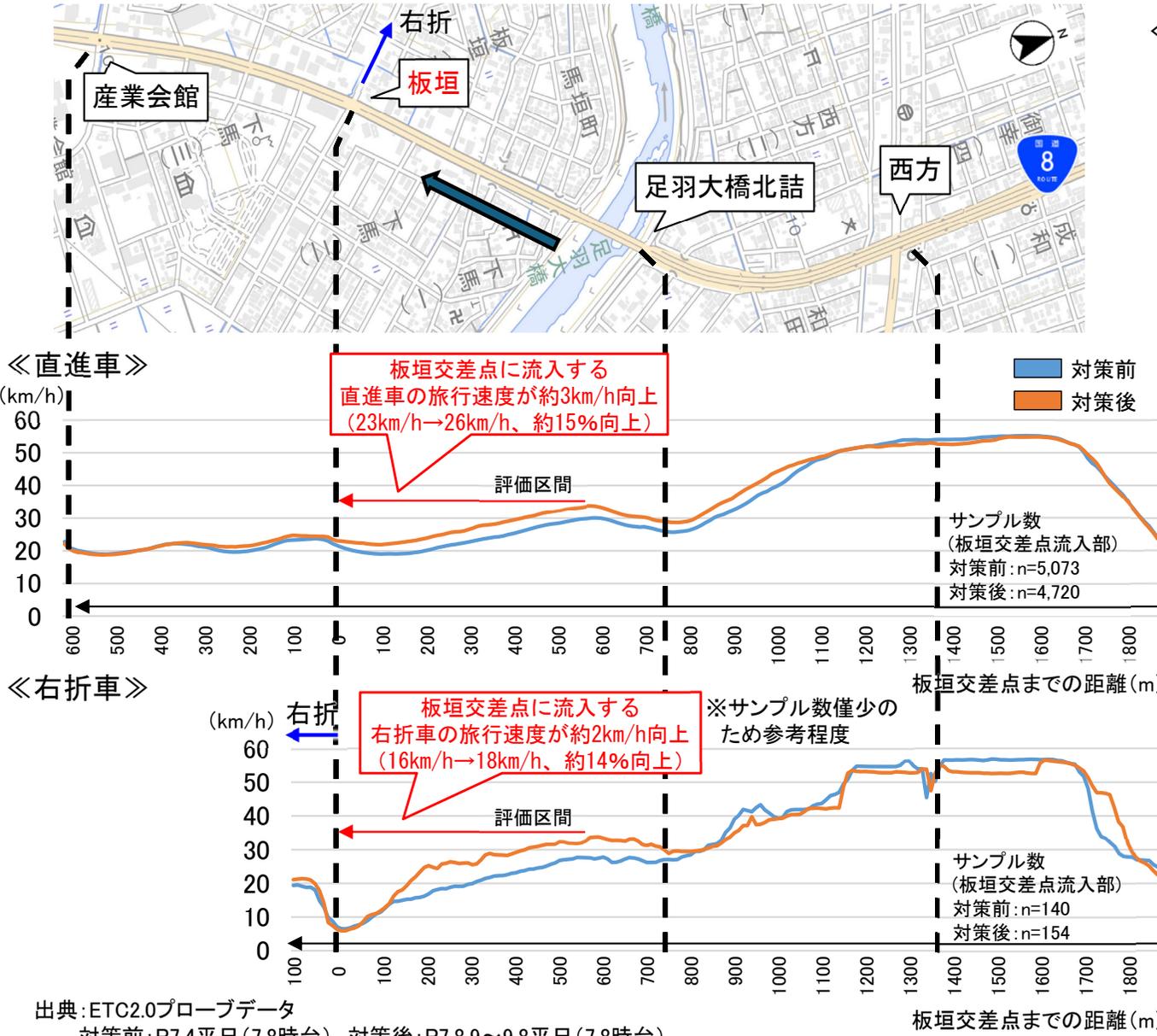


※旅行速度:ETC2.0プローブデータ(R3.11、R7.9 平日7時台、8時台)

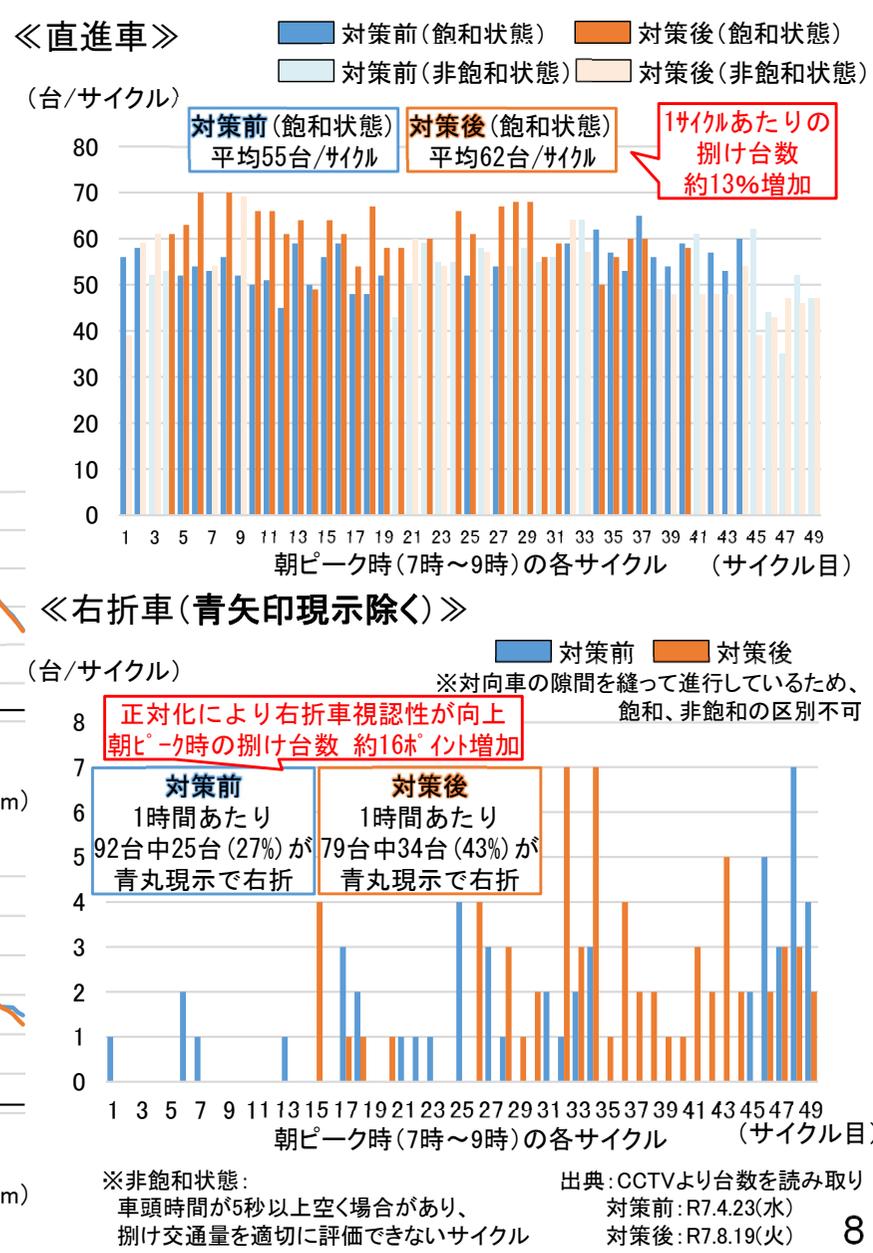
4. 交差点改良による効果(板垣交差点)

- 板垣交差点ではR7.8に、渋滞対策として停止線の前出し、右折レーンの正対化を実施。
- 【南行】停止線前出し、右折正対化により、流入部(直進車、右折車)の旅行速度が向上。また、流入部(直進車、右折車)の捌け交通量が増加。
(対策前は右折レーン幅が狭く、右折レーンに大型車が滞留の場合、第2車線の円滑な走行を阻害 → 正対化に伴う第2レーン、右折レーン間のゼブラ帯設置により阻害が解消と推測)

■ 旅行速度の変化(朝ピーク時)【南行】



■ 捌け交通量の変化(朝ピーク時、1サイクルあたり)【南行】

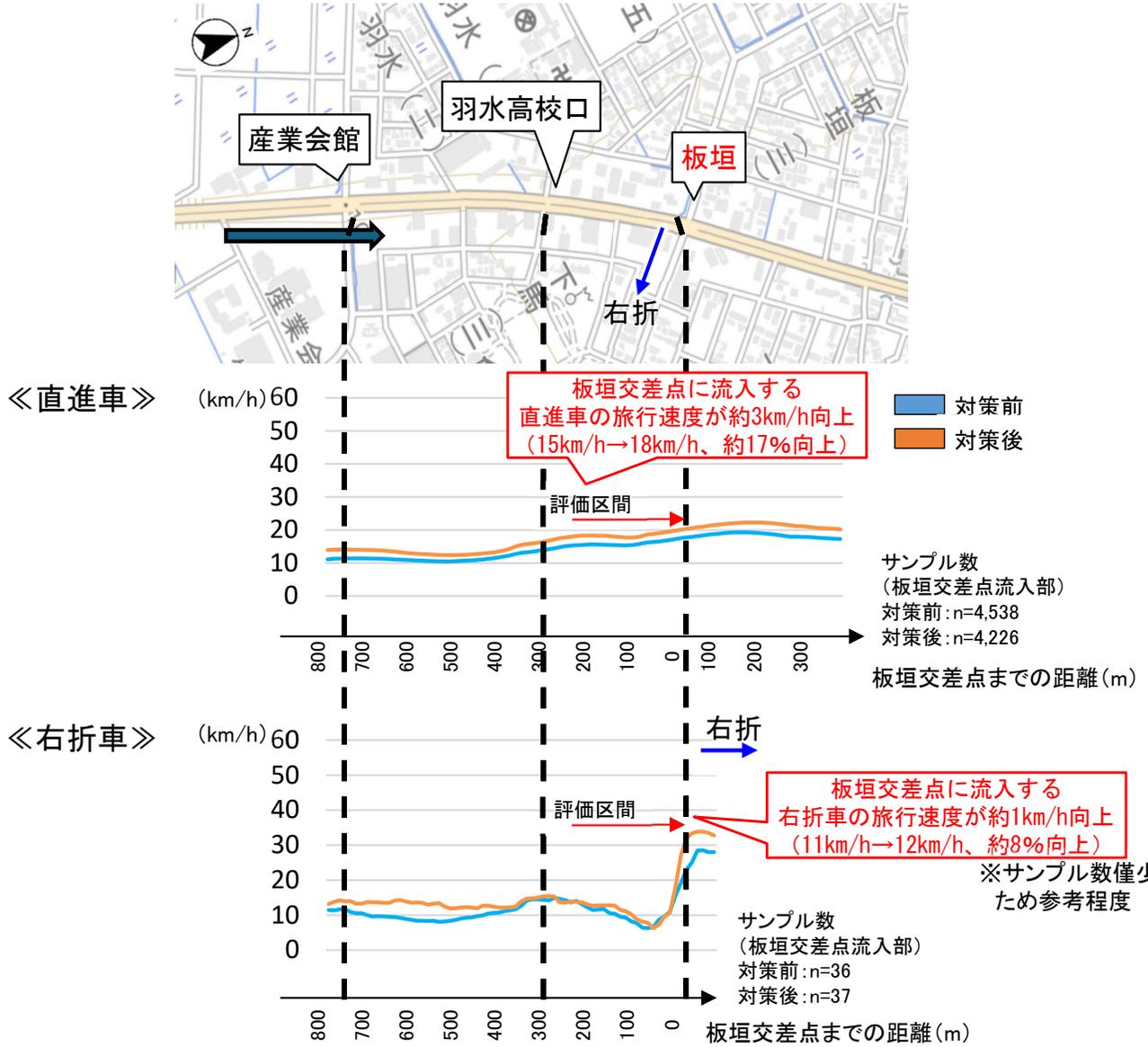


出典: ETC2.0プローブデータ
対策前: R7.4平日(7.8時台)、対策後: R7.8.9~9.8平日(7.8時台)
※速度向上率の評価区間は主要渋滞箇所カルテと同様

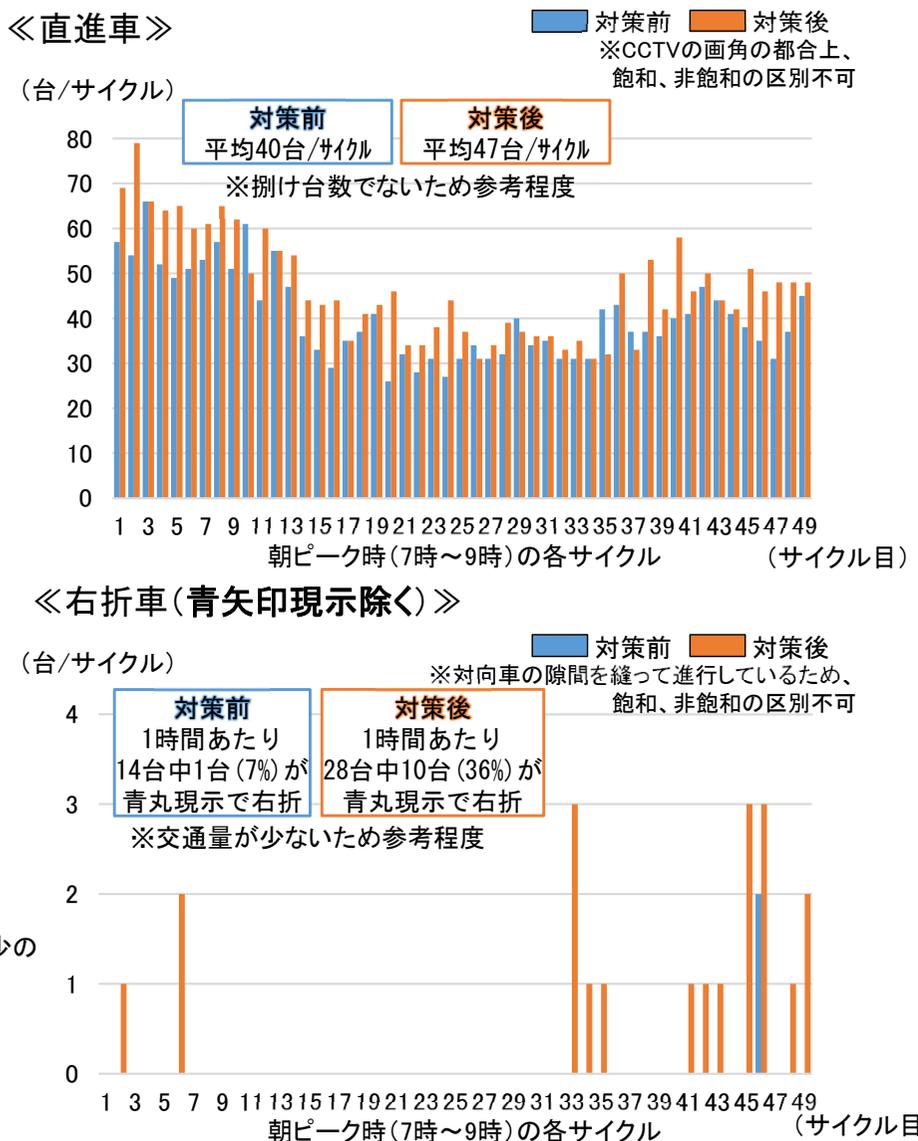
4. 交差点改良による効果(板垣交差点)

- 板垣交差点ではR7.8に、渋滞対策として停止線の前出し、右折レーンの正対化を実施。
- 【北行】停止線前出し、右折正対化により、流入部(直進車、右折車)の旅行速度が向上。

■ 旅行速度の変化(朝ピーク時)【北行】



■ 捌け交通量の変化(朝ピーク時、1サイクルあたり)【北行】



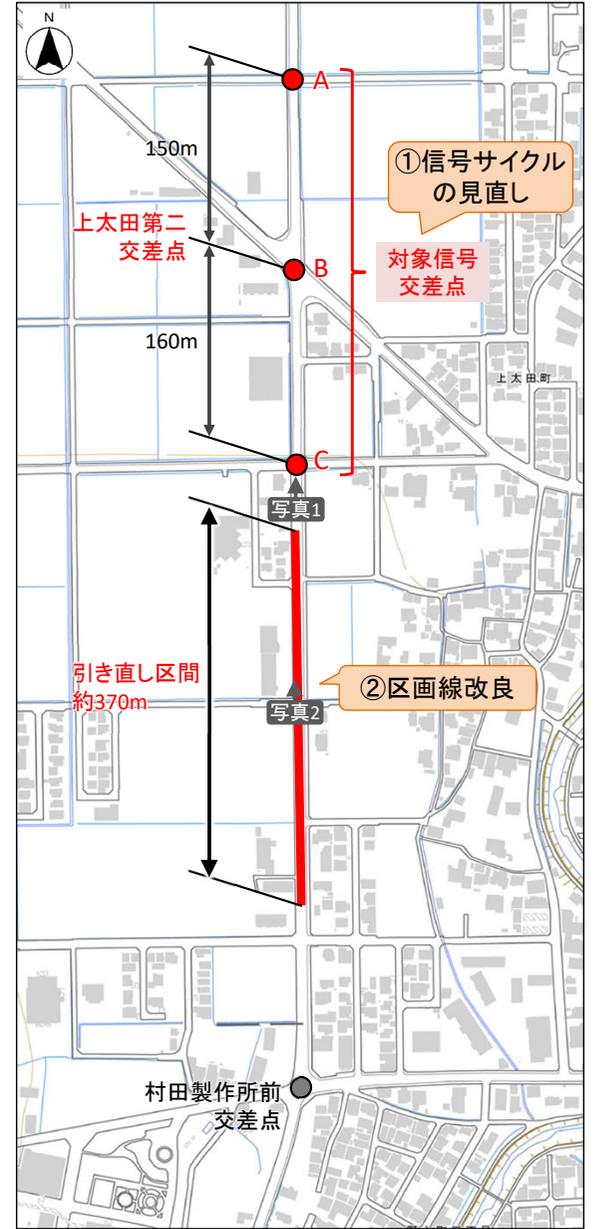
出典: ETC2.0プローブデータ
 対策前: R7.4平日(7.8時台)、対策後: R7.8.9~9.8平日(7.8時台)
 ※速度向上率の評価区間は主要渋滞箇所カルテと同様

出典: CCTVより台数を読み取り
 対策前: R7.4.23(水)
 対策後: R7.8.19(火)

5. 信号サイクル見直し・区画線改良による効果(上太田第二交差点)

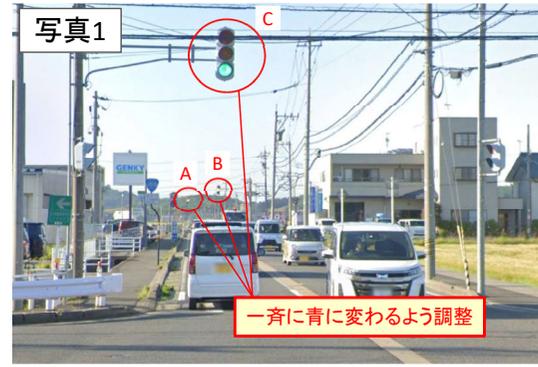
- 国道365号の渋滞対策として、令和6年3月に、上太田第二交差点と前後の信号交差点について、南北方向が一斉に「青」になるよう信号サイクルを調整した。
- また、令和6年9月末に、上太田第二交差点の南側約370mの区間について区画線改良を実施し、中央帯の幅員を南行き方向に多く配分した。
- 対策実施前後の速度状況を比較すると、南北方向ともに対策実施区間で速度向上がみられた。

■ 国道365号における渋滞対策

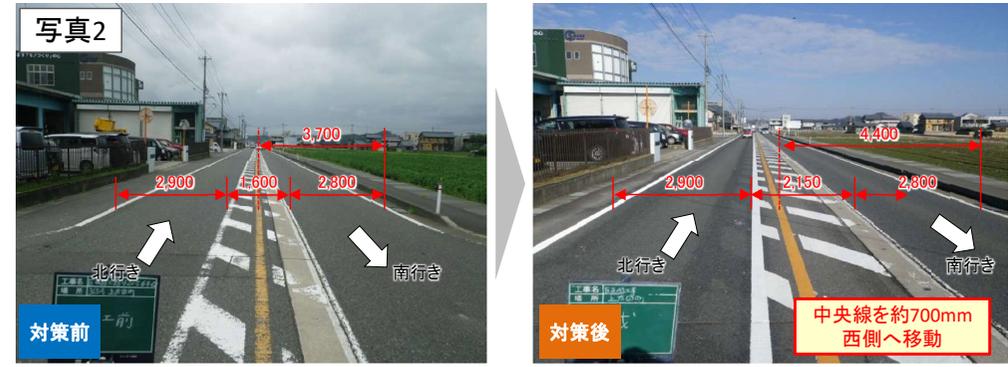


○ 対策内容

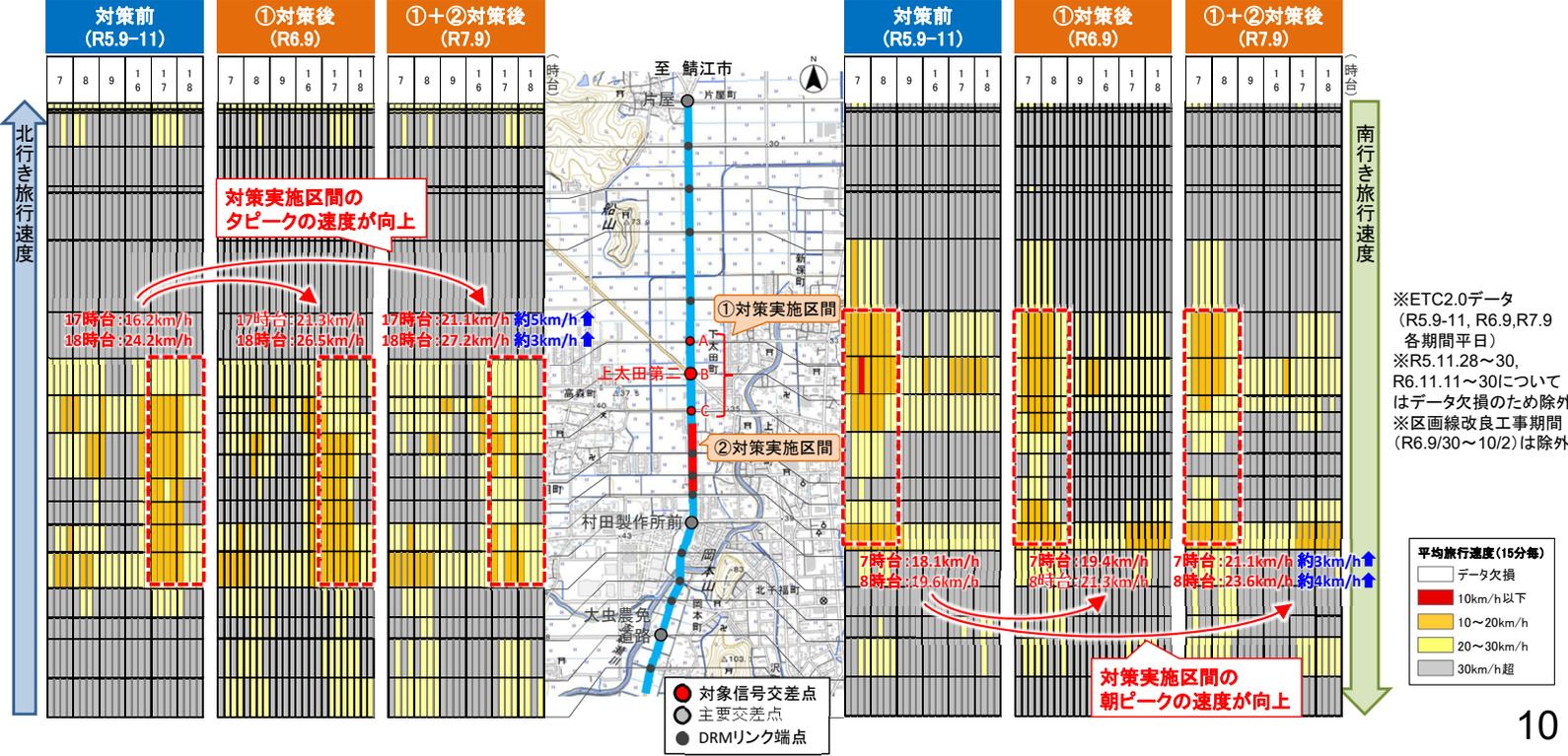
① 信号サイクルの見直し【R6年3月実施】



② 区画線改良【R6年9月末 工事实施】



○ 対策前後における速度状況の変化



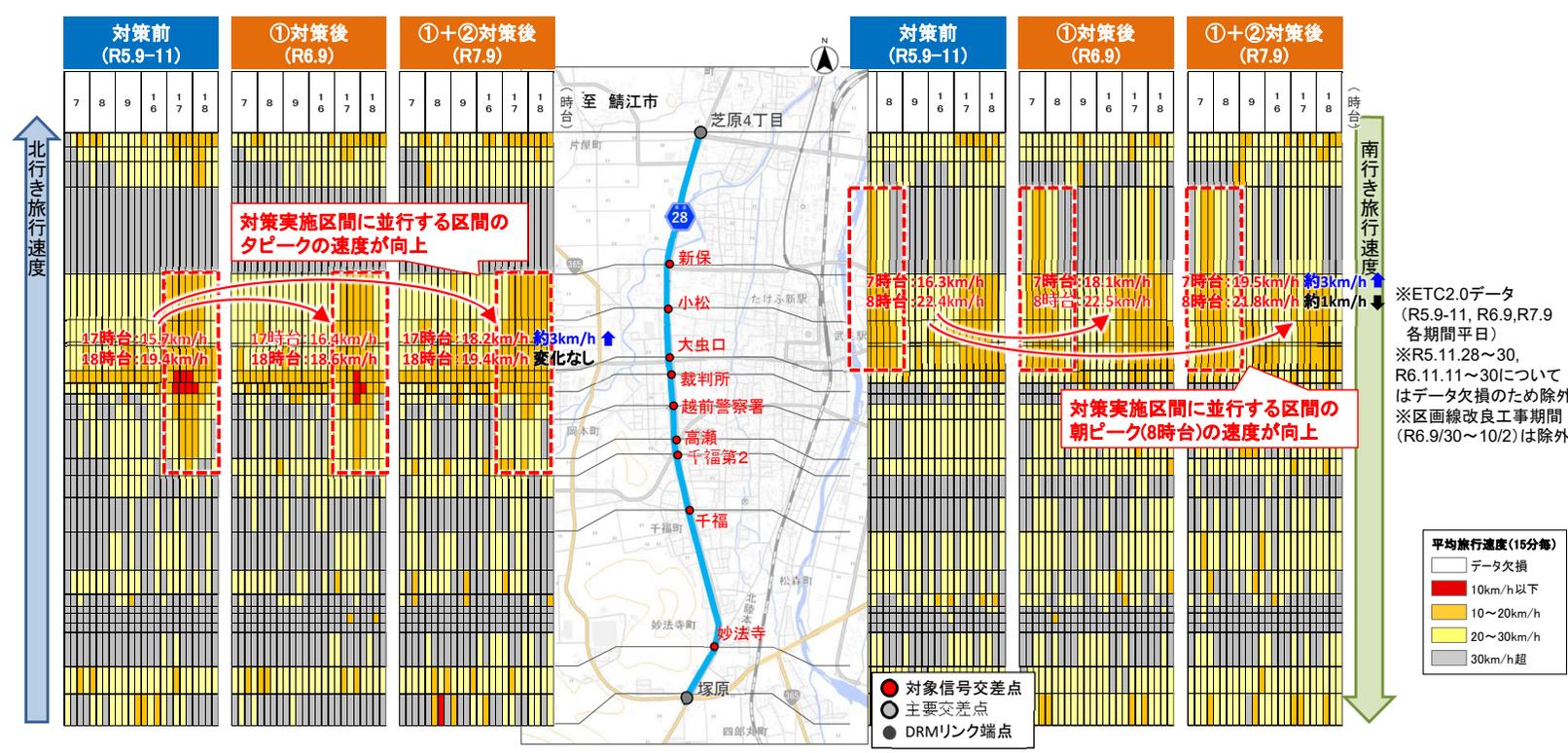
5. 信号サイクル見直し・区画線改良による効果(新保交差点、小松交差点、大虫口交差点)

- 国道365号の渋滞対策として、令和6年3月に、上太田第二交差点と前後の信号交差点について、南北方向が一斉に「青」に変わるよう信号サイクルを調整した。
- また、令和6年9月末に、上太田第二交差点の南側約370mの区間について区画線改良を実施し、中央帯の幅員を南行き方向に多く配分した。
- 対策実施区間に並行する県道28号においても、南北方向ともに速度向上がみられた。

■ 国道365号の対策実施区間と並行する県道28号線の位置関係



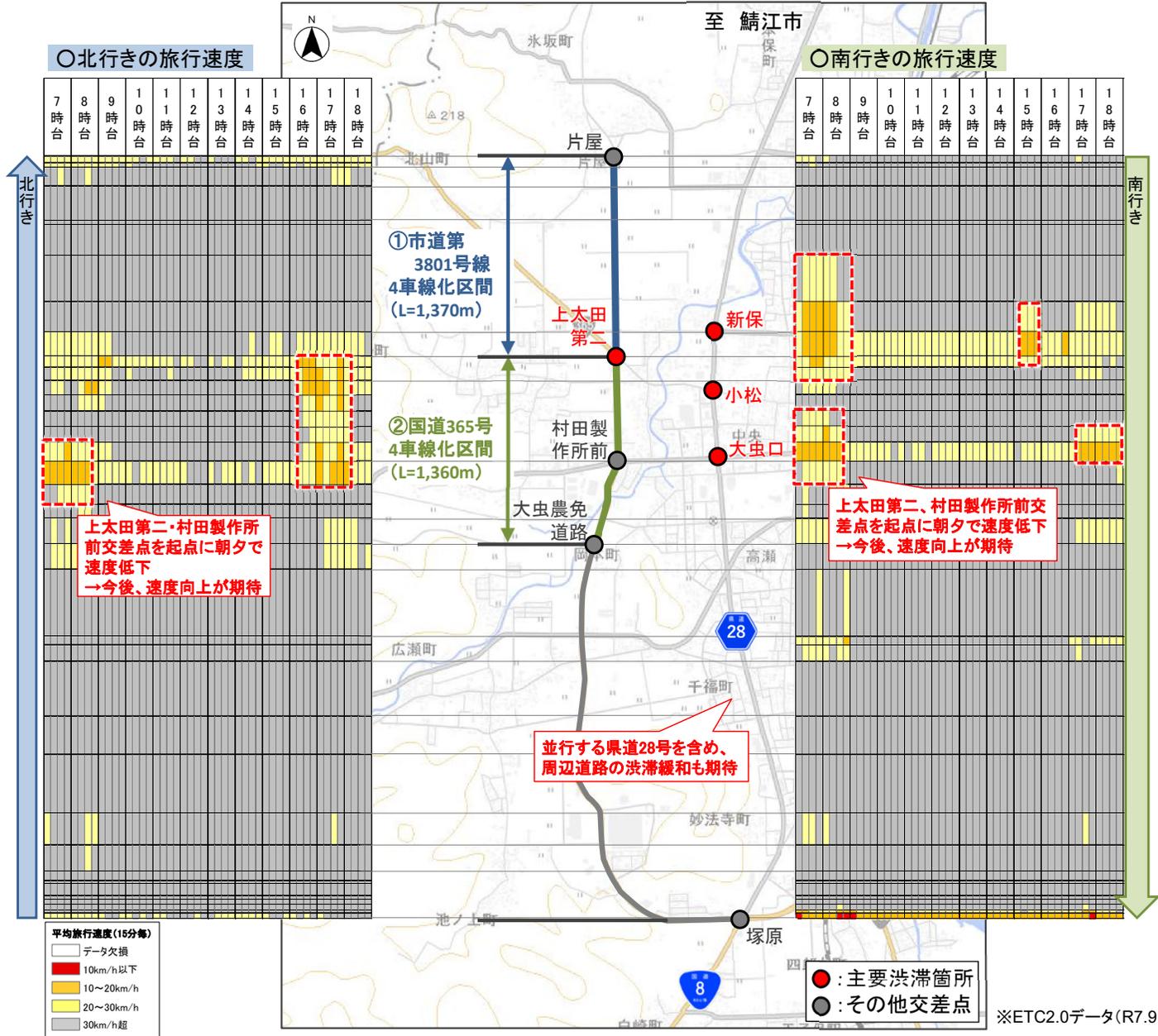
○ 対策前後における速度状況の変化【県道28号線】



5. 4車線化による主要渋滞箇所への効果(上太田第二交差点等) ※参考

- 国道365号及び市道第3801号線では、一部区間を4車線に拡幅する道路改良事業が福井県等により進められており(R2年度～)、上太田第二交差点付近や、周辺道路の渋滞が緩和されることが期待される。

■国道365号及び市道第3801号線の速度状況と、4車線化事業概要



事業概要

整備目的 : 一般国道365号は、越前町から越前市南西部を経て南越前町に至る幹線道路であり、産業、経済、文化交流の面からも重要な機能を有する路線である。しかし、当区間は交通量が多く、特に朝夕の通勤時間帯には交通渋滞が発生しており、円滑な交通に支障をきたしている。当区間を4車線で改良し、通勤時間帯における越前市内全体の交通渋滞を緩和し、歩行者や自転車のための安全な通行空間の確保を図る。また、市街地を取り囲む道路ネットワークが強化されることにより、災害時における緊急輸送路網が強化され災害に強いまちづくりが図られる。

- 事業延長** : ①市道第3801号線(【市】4車線化) : 1.37km
②国道365号(【県】4車線化) : 1.36km
- 起終点** : ①越前市上太田町～片屋町
②越前市上太田町～岡本町

※福井県HPより

6. 渋滞対策の検討状況

・ R7第1回WGでは、これまでの検討や合同現地調査、協議結果を踏まえ、対策実施に向けて協議を行い、「幸橋北詰」、「丸山」、「花堂」、「鯖江警察署前」の4か所の対策を立案した。

■ 渋滞要因・対策案

No	検討箇所	対策状況 R7.12時点	地区	主道路	従道路	渋滞要因・対策案	WGにおける協議結果
①	織協ビル前	対策検討中	福井市	県道30号	福井市道	・ 幸橋北詰、大名町交差点から先詰まりが発生 ⇒ 幸橋北詰・大名町交差点の渋滞対策	・ 信号機は電車の信号と連動しており、調整の費用が高いため、幸橋北詰交差点の信号変更案を先行して実施し、対策効果に応じて実施するか検討。
	大名町※2	未対策 (対策案有)		県道30号 県道5号	県道5号 県道11号 福井市道	・ 横断歩行者による左折車の阻害 ⇒ 西側の歩行者信号の短縮	
	幸橋北詰	未対策 (対策案有)		県道5号 県道28号	県道5号	・ 横断歩行者による左折車の阻害 ⇒ 東側の歩行者信号の短縮	・ WGIにて承認済み
②	丸山※2	未対策 (対策案有)	福井市	国道8号	県道128号 福井市道	・ 主道路側の青時間が短く、従道路側の右折交通量が多く、速度低下が発生 ⇒ ①信号現示の調整 ②信号現示の調整(従道路) ③車線構成の見直し	・ 対策案① :WGIにて承認済み
③	花堂※2	未対策 (対策案有)		県道229号	県道182号	・ 西進交通は隣接交差点からの先詰まり ⇒ ①-1隣接交差点(従→主への青時間の振替) ⇒ ①-2隣接交差点(信号サイクルの調整) ・ 東進交通は車線利用の偏り ⇒ ②車線運用の変更	・ 対策案①-1 :WGIにて承認済み
④	鯖江警察署前	未対策 (対策案有)	鯖江市	国道8号	県道189号	・ 東進交通は隣接交差点との信号連動できず、常時速度低下が発生 ⇒ 隣接信号交差点(従→主への青時間の振替)	・ WGIにて承認済み



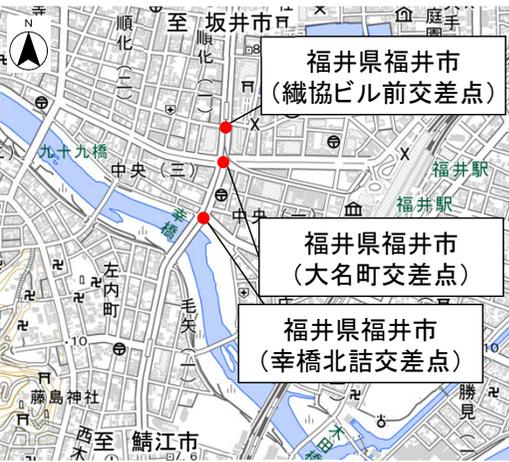
※1: R5道路利用者要望箇所
※2: R6道路利用者要望箇所

●: 検討対象箇所
●: その他主要渋滞箇所

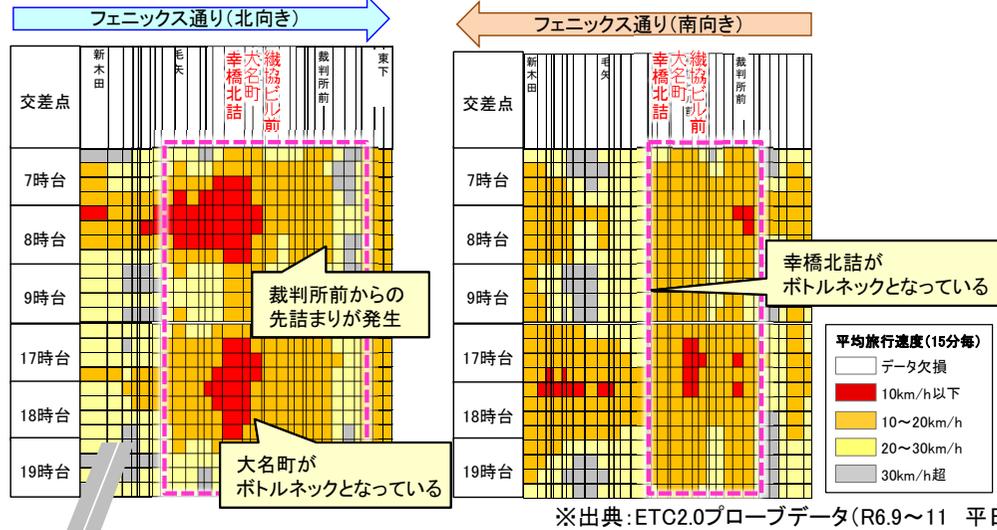
6. 渋滞対策の検討状況（織協ビル前・大名町・幸橋北詰）

- 織協ビル前、大名町、幸橋北詰は3連続で隣接している交差点で全てが主要渋滞箇所であり、隣接する交差点の渋滞要因が複雑に絡み合っている。
- 北行きでは、大名町、南行きでは、幸橋北詰がボトルネックであり、織協ビル前は、近隣の幸橋北詰交差点、大名町交差点の影響を受ける。

《位置図》



■フェニックス通りの時間帯別区間別旅行速度



《広域図》



※旅行速度:ETC2.0データ R6.9-11 平日7、8時

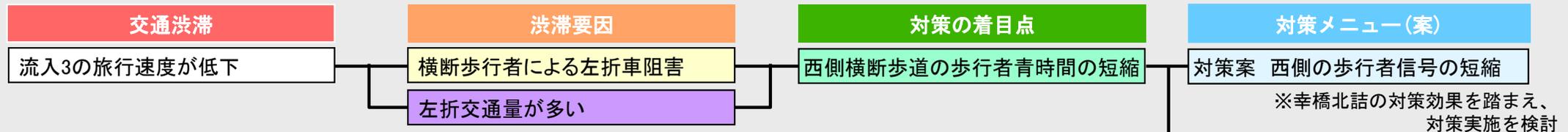
《説明図》



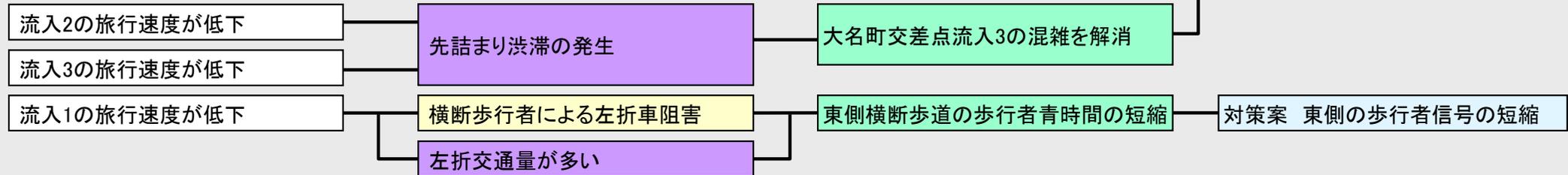
6. 渋滞対策の検討状況（織協ビル前・大名町・幸橋北詰）

- 大名町交差点の流入3、幸橋北詰交差点の流入1では、横断歩行者による左折車阻害が発生している。
- 合同現地調査（R6.12.7 国・福井県）、R6年度第2回WGの議論の結果、幸橋北詰交差点の東側横断歩道について、横断者による流入1の左折阻害を減らすために歩行者信号の青時間を9s短縮する対策の実施を決定した。
- 大名町交差点の西側にある歩行者信号の短縮については、先行して対策実施予定の幸橋北詰交差点における対策効果を検証した上で、実施の可否を検討する。

■ 渋滞要因・対策メニューの整理【大名町交差点】



■ 渋滞要因・対策メニューの整理【幸橋北詰交差点】



■ 幸橋北詰交差点の対策案

■ 現況

東側の歩行者信号の短縮

サイクル長 150秒	1φ 69秒	2φ 9秒	3φ 3秒	4φ 12秒	5φ 3秒	6φ 13秒	7φ 4秒	8φ 33秒	9φ 4秒
計測日	3	3	3	3 4	全赤	全赤	全赤	2	全赤
計測時刻	1	1							

■ 対策後

最大39s程度短縮可能であるが、横断者の影響を考慮し、9s程度を振り替える

サイクル長 150秒	1φ 60秒	2φ 18秒	3φ 3秒	4φ 12秒	5φ 3秒	6φ 13秒	7φ 4秒	8φ 33秒	9φ 4秒
計測日	3	3	3	3 4	全赤	全赤	全赤	2	全赤
計測時刻	1	1							



6. 渋滞対策の検討状況(丸山交差点)

- 丸山交差点の流入1、3、4で速度が低下している。
- 流入1では、現地状況により、先詰まり渋滞が発生している。
- 流入3は北行きのボトルネックとなっている。原因として、従道路(流入4)の右折交通が多く、従道路側の青時間比が隣接する北四ツ居交差点よりも長く交通容量が少ないことが考えられる。

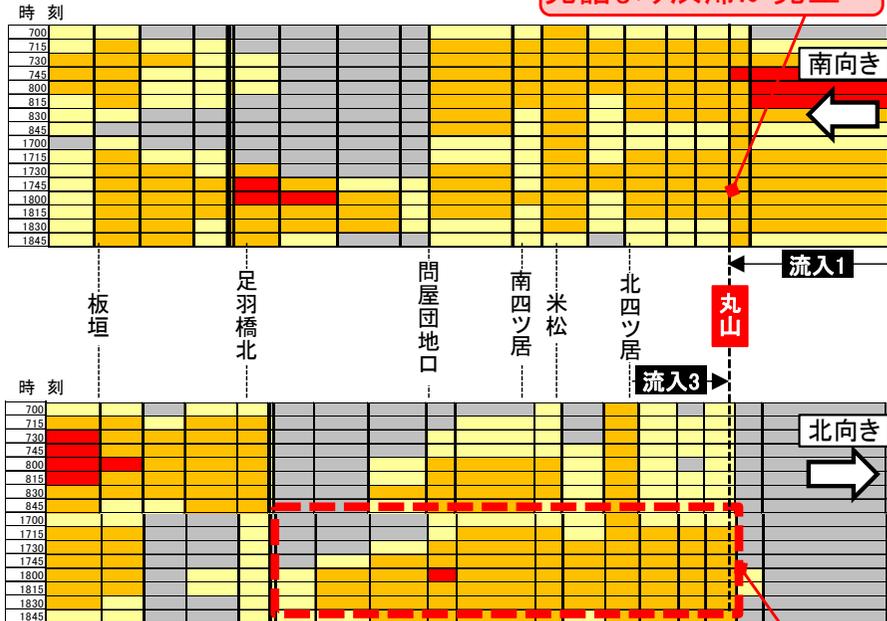
《説明図》



《位置図》



国道8号の時間帯別旅行速度



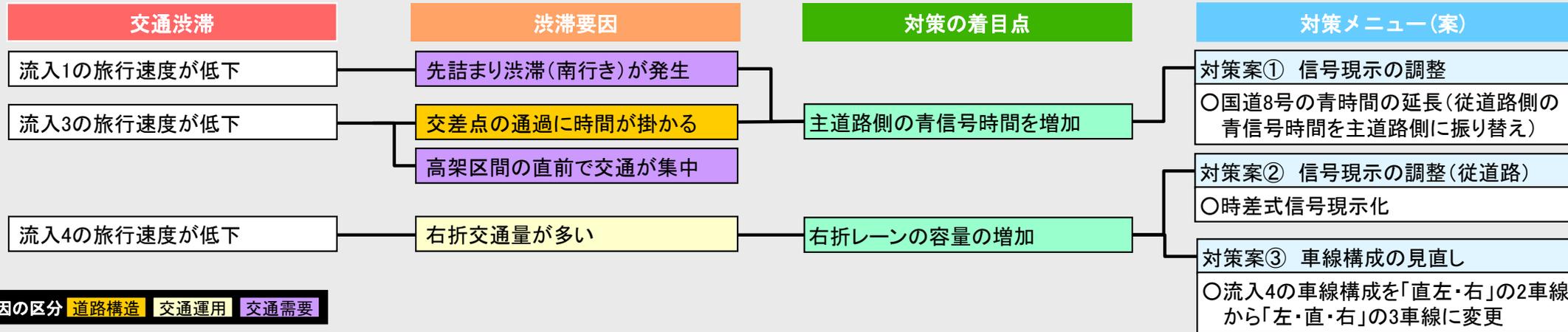
※ETC2.0データ(R6.9~11 平日)

丸山交差点を起点とする渋滞

※1: R2.7.20(月)、21(火)の現地調査結果では、右折交通の捌け残りが見られなかった。新型コロナウイルスによる外出自粛で、交通量が減少したことが影響したと考えられる。

6. 渋滞対策の検討状況(丸山交差点)

- 福井県警との協議により、対策案①「主道路(国道8号)の青時間5s延長」について、対策実施し、効果検証を行うことので了承を得た。
- 来年度、対策前後の交通状況を比較する方針とし、効果検証を実施する。



対策案① 信号現示の調整

現況

85s	11s	2s	36s	14s	2s
		全赤			全赤

信号調整後

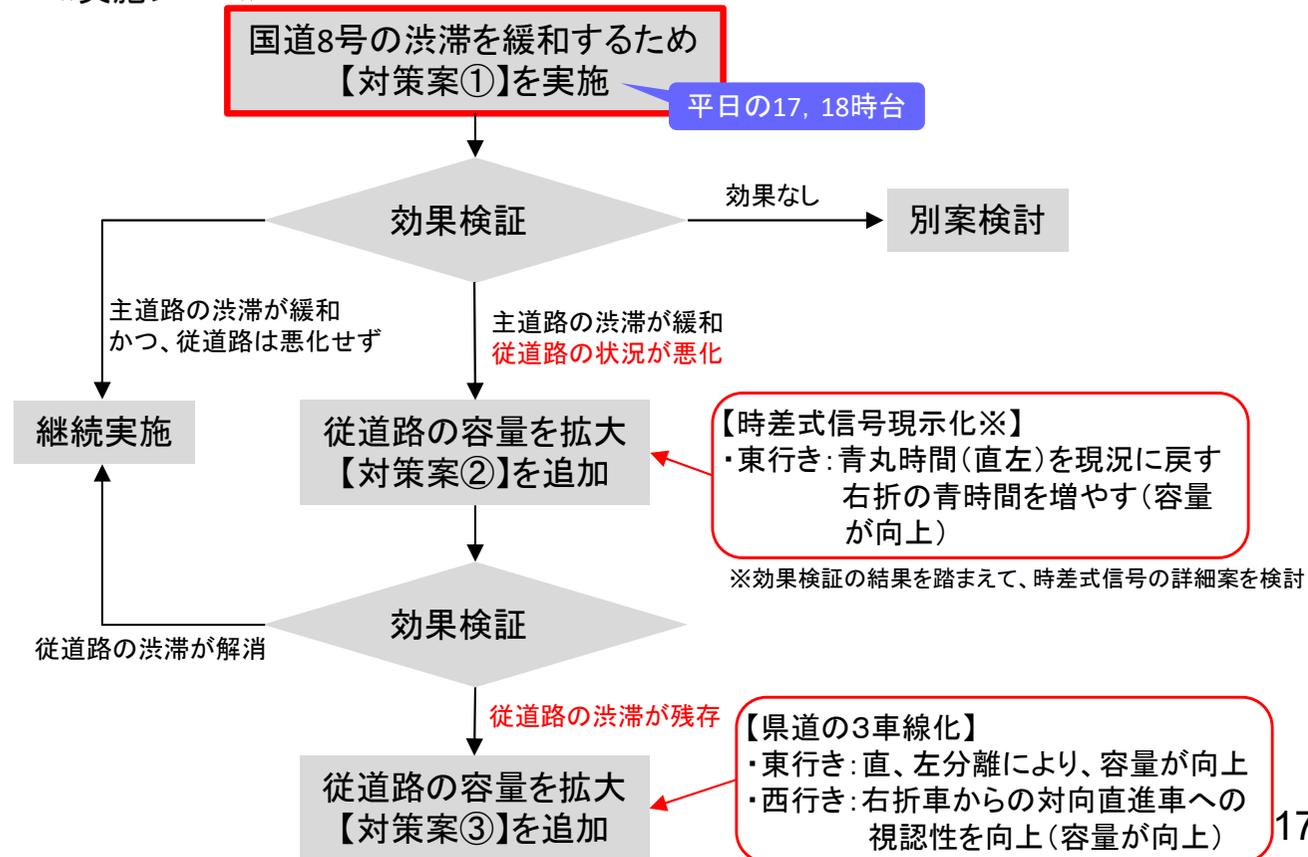
90s	11s	2s	31s	14s	2s
		全赤			全赤

主道路の青時間を5s拡大

従道路の青丸時間を5s短縮

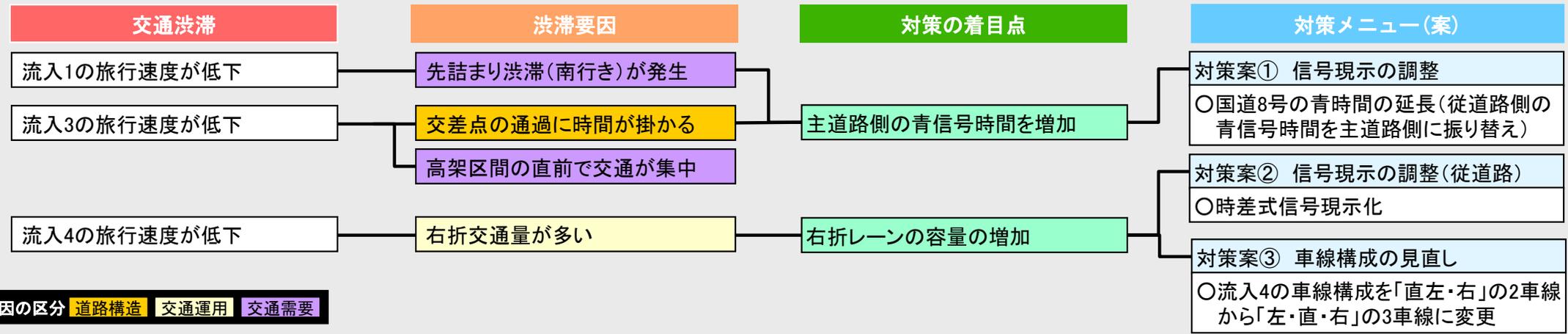
※ただし、主道路側の横断時間が5s短縮

《実施フロー》



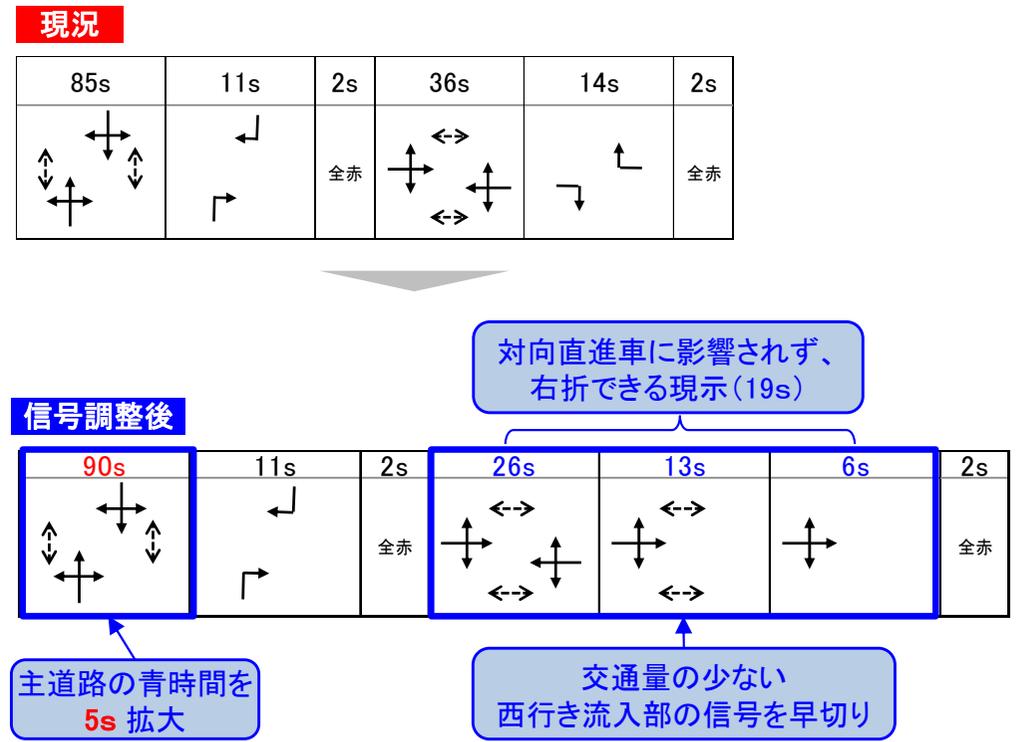
6. 渋滞対策の検討状況(丸山交差点)※参考

- 対策案①では、従道路の青時間が減少するため、従道路への影響が懸念される。そのため、効果検証を実施し、結果を踏まえて追加対策の実施を検討する。
- 従道路側の渋滞に対して、対策案②時差式信号現示化の導入や対策案③車線構成の見直しを効果検証結果を踏まえて検討する。

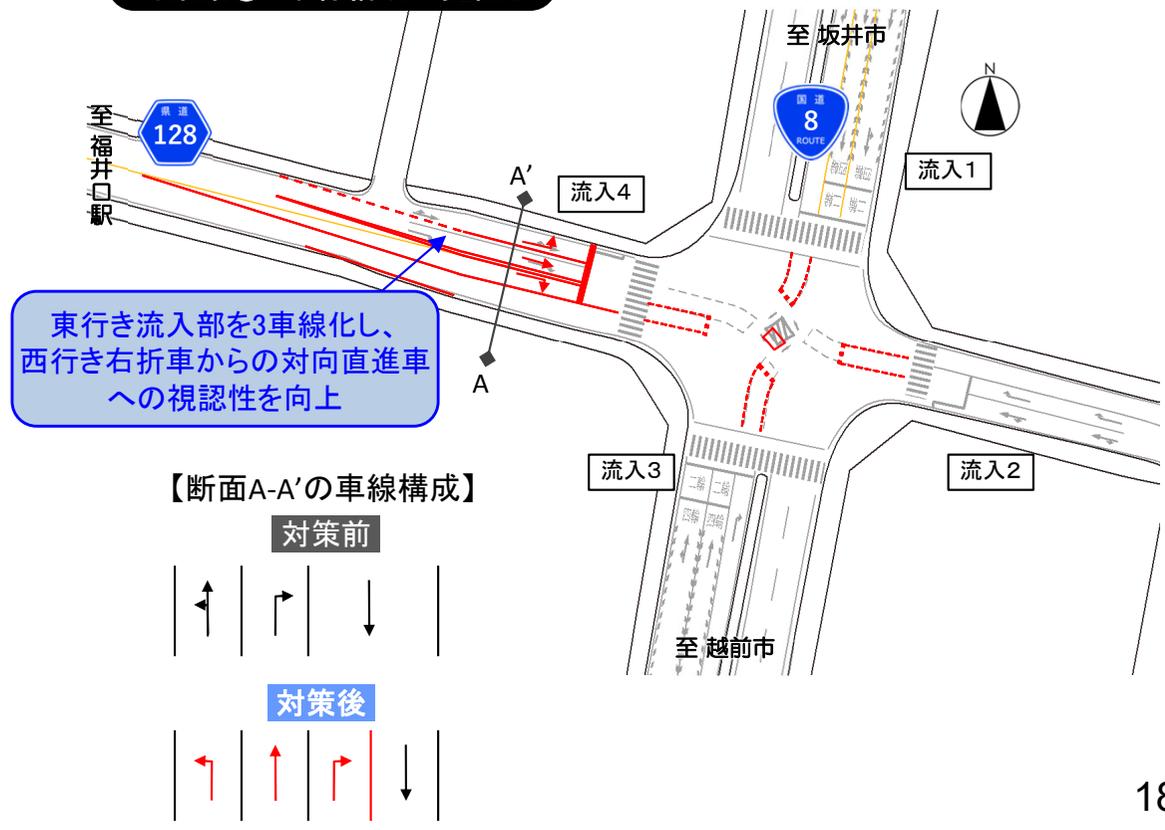


要因の区分 **道路構造** 交通運用 交通需要

対策案② 信号現示の調整



対策案③ 車線構成の見直し



6. 渋滞対策の検討状況(花堂交差点)

- 花堂交差点では、東西方向において速度低下が発生しており、その主要因として、東側の福井鉄道の踏切による影響が考えられる。
- 流入2では、信号の連動によって、西進交通が隣接の国土交通省入口交差点を起点とした先詰まりが発生する状況が見られる。また、流入4では、第1車線に直進車両が偏る傾向がある。

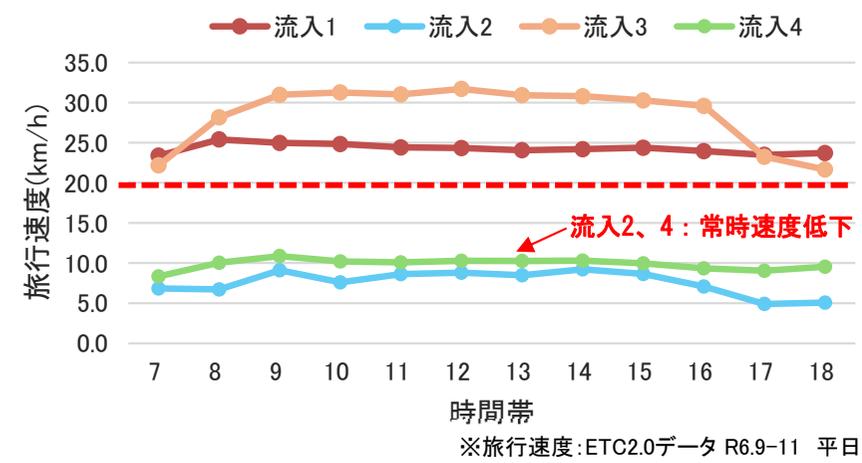
《位置図》



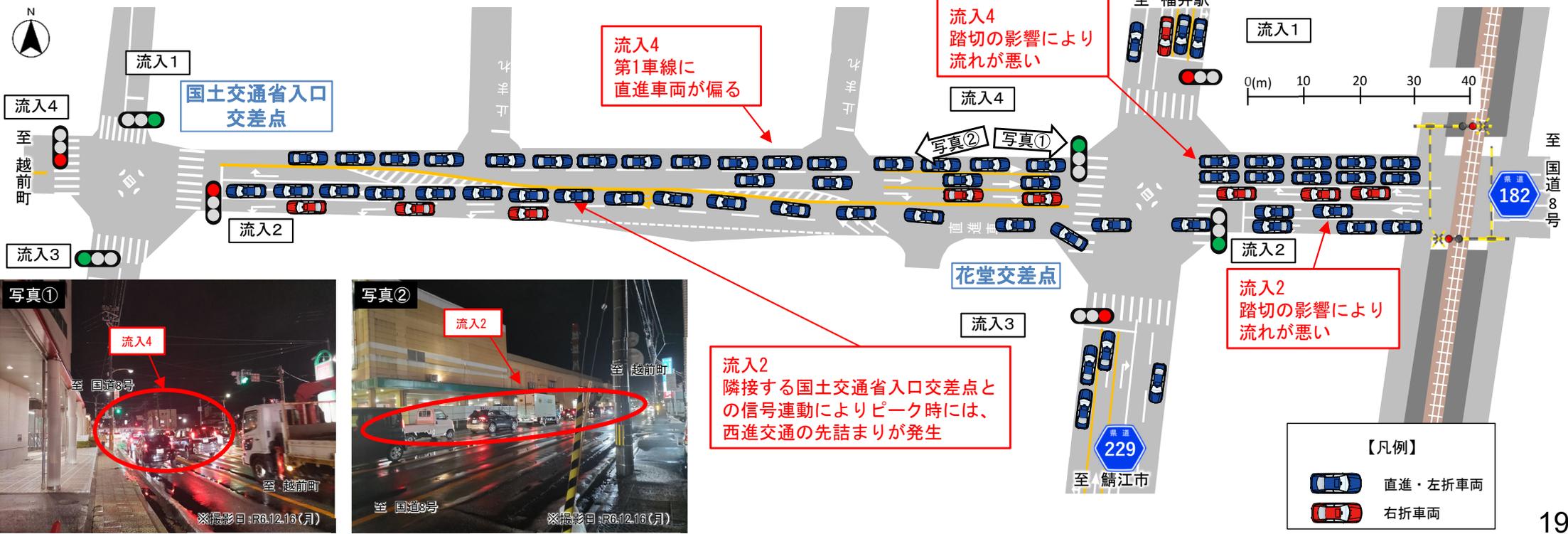
《広域図》



《方向別旅行速度》



《説明図》

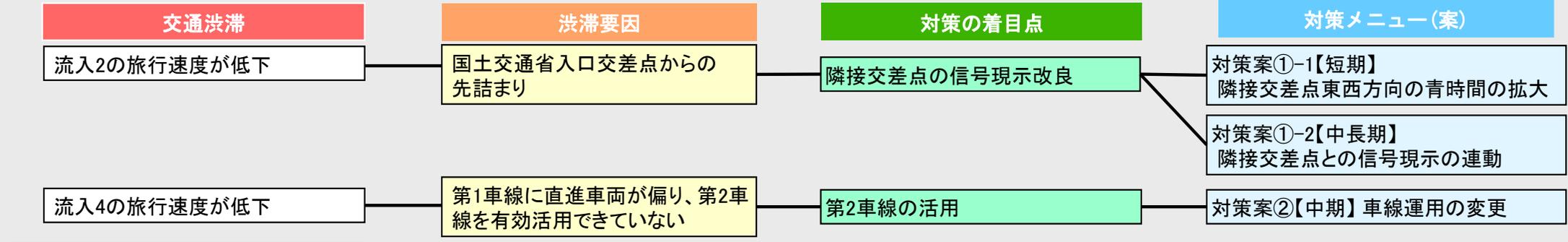


6. 渋滞対策の検討状況(花堂交差点)

【福井市】 県道229号・182号 花堂交差点

- 流入2(西進交通)の流れを向上させる目的で、国土交通省入口交差点の青時間を南北方向から東西方向へ振り替える対策を対策案①-1として提案する。また、中長期案として、隣接交差点信号現示の連動(対策案①-2)を提案する。
- 流入4(東進交通)における車線利用の平準化および滞留長の短縮を目指す目的で、車線運用の変更を対策案②として提案する。

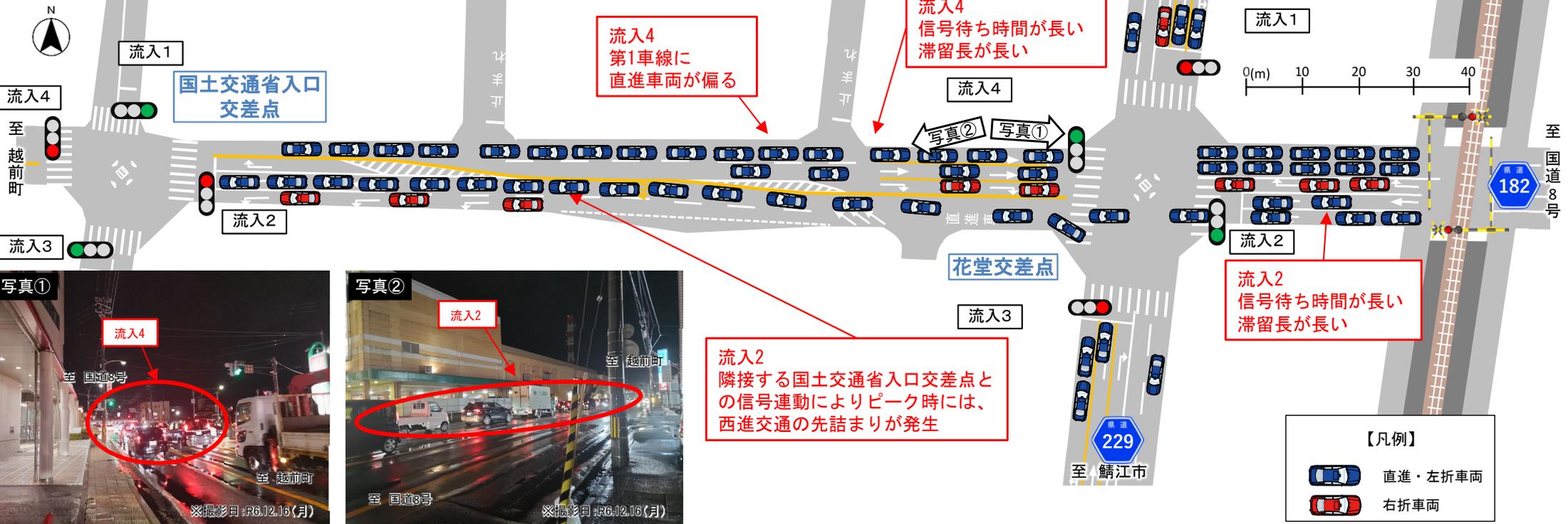
■ 渋滞要因・対策メニューの整理



要因の区分 **道路構造** 交通運用 交通需要

※踏切対策は長期対策となるため、本WGでは検討対象外とする

《説明図》



6. 渋滞対策の検討状況(花堂交差点)

- 国土交通省入口交差点からの先詰まりにより、花堂交差点の西進交通の速度低下が発生している。
- そこで、「対策案①-1 隣接交差点信号現示調整」を提案し、国土交通省入口交差点の青時間を南北方向から東西方向へ振り替え、流入2(西進交通)の流れの向上を目指す。なお、中長期対策として、「対策案①-2花堂交差点と隣接交差点の連動」を目指す。
- 今後、流入4(東進交通)の流れ向上を目指して、東行交通の車線運用の変更等を検討する。

対策案①-1 隣接交差点東西方向の青時間の拡大

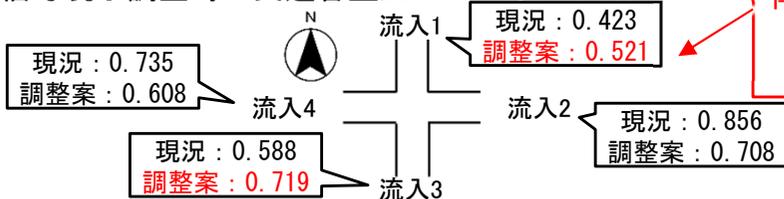
隣接交差点:国土交通省入口交差点

市道方向等から県道182号に青時間秒数を振り替え※2

【現況】 サイクル長※1 100秒	1φ 27s G:24s Y:3s	2φ 12s G:7s Y:3s R:2s	3φ 48s G:45s Y:3s	4φ 13s G:8s Y:3s R:2s
計測日	R7.6.30(月)			
計測時刻	18:00			

【調整案】 サイクル長※1 100秒	1φ 18s G:19s Y:3s	2φ 10s G:5s Y:3s R:2s	3φ 62s G:55s Y:3s	4φ 10s G:5s Y:3s R:2s
計測日	-			
計測時刻	-			

○信号現示調整時の交通容量比について



南北方向は青時間が減るが、交通容量比は許容範囲内(0.9以下)

※1: サイクル長は交通量により変動。100秒となるパターンが多い。(警察提供資料より)
 ※2: 交通量調査に基づき、市道方向の交通量を捌き切れるよう秒数を調整

対策案①-1により、花堂交差点と国土交通省入口交差点の連動時間が向上(774秒/60サイクル→1,008秒/60サイクル) → 国土交通省入口交差点からの先詰まり解消への寄与が想定

2交差点の東西方向がどちらも青

※【参考】花堂交差点と国土交通省入口交差点※1の信号連動状況(東西方向)

出典: 警察提供資料(R7.6.30(月) 17,18時台の実績値)

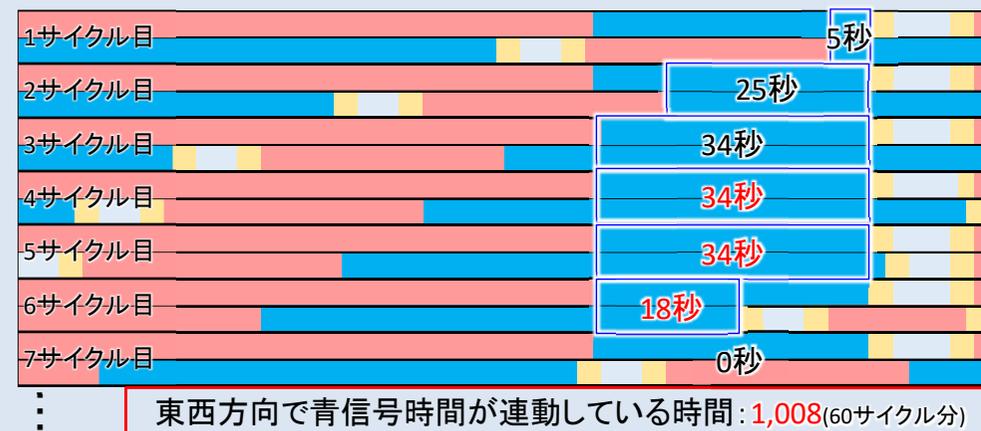
120秒(花堂1サイクル分)



調整案

○国土交通省入口交差点
・南北青:19秒・東西青:55秒

■ : 東西方向が青現示
 ■ : 東西方向が黄現示
 ■ : 東西方向が青矢現示
 ■ : 東西方向が赤現示



6. 渋滞対策の検討状況(鯖江警察署交差点)

- 鯖江警察署前交差点は、流入①(国道8号),④(青野鯖江線)の速度が20km/h以下のため、主要渋滞箇所として選定された。
- R6年度の速度状況として、主道路である流入①、③については全時間帯で速度が20km/h超となっている。
- 従道路である流入④については、慢性的に速度が低下している。

交差点名	抽出指標(選定時)	渋滞発生の流入部
鯖江警察署前	2軸	流入①,④

《位置図》

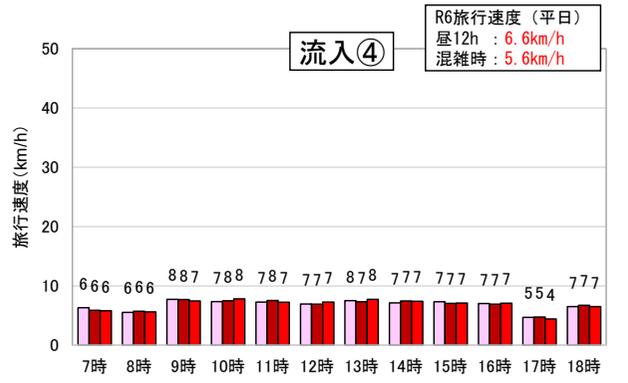
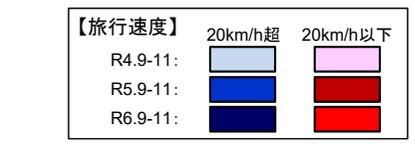
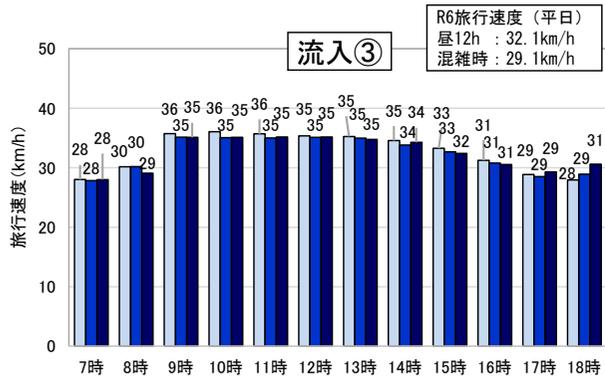
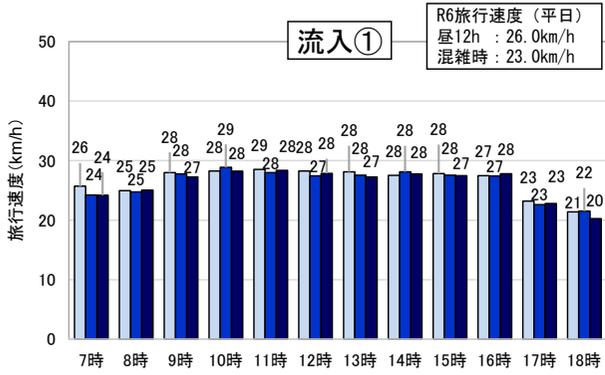
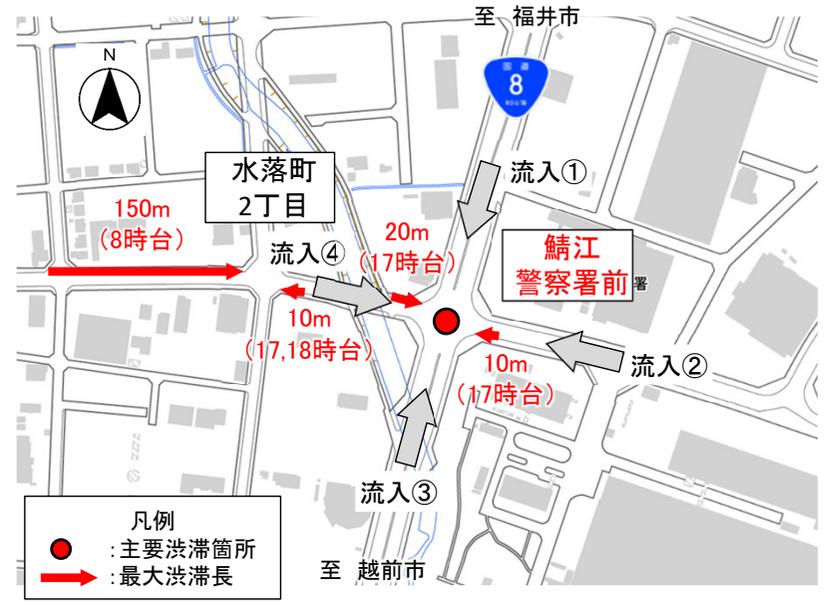


《広域図》



■ 鯖江警察署前交差点の旅行速度状況

流入方向	路線名	種別	速度状況(R6.9~11)
流入①	国道8号	主道路	解除基準に該当
流入②	鯖江市道	従道路	※市道のため、データなし
流入③	国道8号	主道路	解除基準に該当
流入④	県道189号(青野鯖江線)	従道路	常時速度低下



※ETC2.0データ(R4.9-11、R5.9-11、R6.9-11 平日7~19時)
 ※R5.11.28~30についてはデータ欠損のため除外
 ※流入②は市道のため、データなし
 ※混雑時旅行速度は7,8,17,18時台の平均

6. 渋滞対策の検討状況(鯖江警察署交差点)

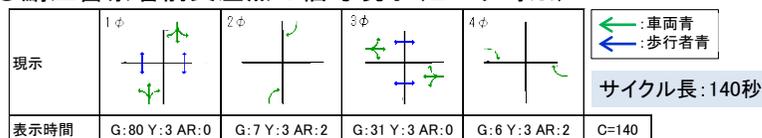
- 鯖江警察署前交差点の南北方向の青時間は国道8号の交通量と連動しており、時間帯によって信号現示が変動する仕組みとなっている。そのため、国道8号の交通量のピーク時(鯖江警察署前交差点のサイクル長:140秒)には、両交差点の信号サイクルの開始タイミングによって、両交差点の東西方向が「青」となる時間が0秒となる場合が存在する。
- 対策案として、隣接信号交差点の南北方向と東西方向の青時間を入れ替え(東西方向の青時間を優先)、両交差点の東西方向が「青」の時間を延長する案を実施予定である。

交差点名	抽出指標(選定時)	渋滞発生の流入部
鯖江警察署前	2軸	流入①、④

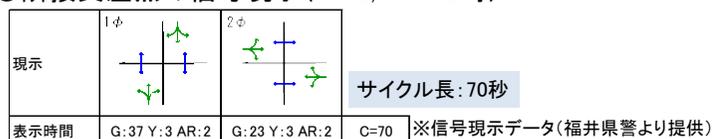
■隣接交差点との信号連動状況(ピーク時※)



○鯖江警察署前交差点の信号現示(ピーク時※)



○隣接交差点の信号現示(7~9,17~19時)



※信号現示データ(福井県警より提供)
※国道8号の交通量のピーク時(サイクル長が最大)

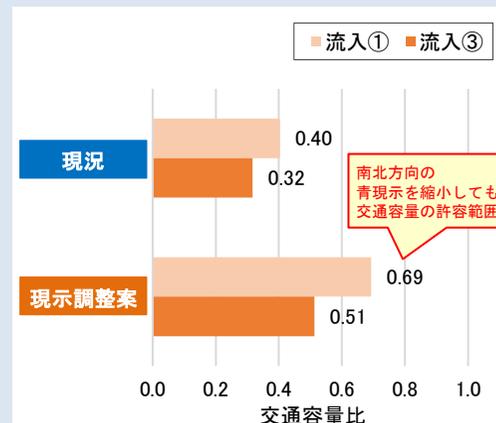
【対策案】:「隣接信号交差点(水落町2丁目交差点)の南北方向と東西方向の青時間を入れ替え」

- 両交差点の東西方向「青」の時間が0秒
- ※両交差点の信号サイクルの開始タイミングで変動(最大26秒)

現況	1サイクル目(70秒)				2サイクル目(70秒)			
○隣接交差点	2φ		1φ		2φ		1φ	
サイクル長: 70秒	青	黄赤	赤	青	黄赤	赤	青	黄赤
東西(流入②④)	22(23)	3 2	37	23	3 2	37	23	3 2
青時間(秒)	22(23)	3 2	37	23	3 2	37	23	3 2
○鯖江警察署前交差点	1φ		2φ		3φ		4φ	
サイクル長: 140秒	赤		赤		青		黄右矢黄赤	
東西(流入②④)	赤		赤		青		黄右矢黄赤	
南北(流入①③)	青		黄右矢黄赤		赤		赤	
青時間(秒)	80		3 7 3 2		31		3 6 3 2	

信号現示調整案	1サイクル目(70秒)				2サイクル目(70秒)			
○隣接交差点	2φ		1φ		2φ		1φ	
サイクル長: 70秒	青	黄赤	赤	青	黄赤	赤	青	黄赤
東西(流入②④)	22(37)	3 2	23	37	3 2	23	37	3 2
青時間(秒)	22(37)	3 2	23	37	3 2	23	37	3 2
○鯖江警察署前交差点	1φ		2φ		3φ		4φ	
サイクル長: 140秒	赤		赤		青		黄右矢黄赤	
東西(流入②④)	赤		赤		青		黄右矢黄赤	
南北(流入①③)	青		黄右矢黄赤		赤		赤	
青時間(秒)	80		3 7 3 2		31		3 6 3 2	

○隣接交差点の青時間変更による南北方向の交通容量比の比較(ピーク時)



- 隣接交差点の東西方向の青時間を延長
⇒両交差点の東西方向「青」の時間が最低4秒に増加(最大34秒)

7. 今後の対応方針

前段で挙げた主要渋滞箇所については、対策実施、効果検証に向けて、関係機関との検討・協議等を行う予定。

実施項目	対象箇所	令和7年度	令和8年度				検討主体
		1-3月 現在	4-6月	7-9月	10-12月		
特定解除検討	板垣				モニタリング(1年目)		国、福井県、福井市
対策実施・効果検証	織協ビル前 大名町 幸橋北詰		【幸橋北詰】 信号現示の調整の実施(県警)	効果検証	必要に応じ追加対策 (大名町・織協ビル前の対策)		福井県、福井市
	丸山		対策案①: 信号現示の調整	効果検証	必要に応じ追加対策 (対策案②,③)		国、福井県
	花堂		対策案①-1: 信号現示の調整	効果検証	必要に応じ追加対策 (対策案①-2,②)		福井県
	鯖江警察署前		信号現示の調整	モニタリング(1年目)			国、福井県
WG			継続的に議論を実施 (未定)				
協議会		前回WGまでの 議論結果を報告					

調査関連
 検討・協議・効果検証等
 対策実施